



(公社)鹿児島県診療放射線技師会

会報

平成29年9月

第126号



公益社団法人 **鹿児島県診療放射線技師会**

鹿児島市東坂元四丁目28-11
TEL 099-248-0028
FAX 099-248-0028

巻頭言	会長就任のご挨拶 鹿児島県診療放射線技師会 会長 太田原 美 郎	1
退任挨拶	鹿児島県診療放射線技師会会長退任に当たり 松 本 俊 也	2
	理事退任にあたり 藤 坂 智 史	3
就任挨拶	理事就任挨拶	4
お 願 い	鹿児島県診療放射線技師会連絡網作成へのご協力のお願い 鹿児島県診療放射線技師会 会長 太田原 美 郎	6
会 告	平成29年度 北薩地域研修会・鹿児島MRI研究会合同開催	7
	大島支部研修会開催案内	9
	超音波研究会開催について	9
報 告	第40回 大隅地域研修会 報告	10
	平成28年度鹿児島県医療画像情報精度管理士部会報告	14
	鹿児島消化器画像研究会報告	17
お知らせ	第18回 鹿児島県放射線治療技術研究会開催報告	18
	第19回 鹿児島県放射線治療技術研究会	19
定時総会資料	第96回 公益社団法人 鹿児島県診療放射線技師会	20
常務理事会議事録	平成29年度 第1回 常務理事会議事録（抄）	46
理事会議事録	平成29年度 第2回 理事会議事録	50
会員投稿	放射線技術学の粋を集めて ～社会に役立てるために～	52
	男子のロマンを親子で	54
会計だより		56
理事・監事		57
広告掲載一覧		58
広告		

会長就任のご挨拶

公益社団法人 鹿児島県診療放射線技師会
会長 太田原 美郎



この度、松本前会長に代わり鹿児島県診療放射線技師会会長を拝命いたしました鹿児島市立病院の太田原でございます。平成29年度もすでに四半期が過ぎておりますが、レントゲン週間イベント、市民健康まつり、地域研修会・部会の開催など例年通りの行事に加え、業務拡大に伴う統一講習会、原子力災害訓練への参加など目白押しであります。さらに今年度は、九州放射線医療技術学術大会が11月に鹿児島で開催されることもあり、会員の皆様にはいっそう

のご理解とご支援をお願いいたすところであります。また、将来を見据えては、文部科学省が平成26年度より課題解決型高度医療人材養成プログラムを提案していることから見えるように、われわれ診療放射線技師の資質の向上、新しい人材の教育プログラムの再構築というものが急務であります。5年、10年先、診療放射線技師という職業を選んで良かったと思えるような教育環境を整えていくべきであると考えております。そのためには法改正も必要になるものと考えますので、われわれ診療放射線技師がもっと政治に関心を寄せ取り組んでいく必要もあるかと思っております。

日本診療放射線技師会の主な政策としましては、『国のがん対策推進基本計画に基づく診療放射線技師育成の充実及び環境整備』、『チーム医療を推進するための診療放射線技師の活用』、『医療安全のための適切な管理体制の構築』、『緊急被ばくに対する診療放射線技師の活用』、『放射線の教育・普及啓発活動に対する診療放射線技師の活用』、『診療放射線技師法の改正』などが掲げられております。鹿児島県診療放射線技師会として直ぐにでも取り組めるものとしましては、業務拡大に伴う統一講習会の受講、レントゲン週間イベント等を通した放射線に関する教育・普及啓発活動、医療被ばく相談員の育成などがあろうかと思えます。また、鹿児島県診療放射線技師会独自の取り組みとしましては、2025年問題を見据えた地域包括ケアシステムへの参画などを計画しておりますが、今後も日本診療放射線技師会と足並みをそろえながら活動してまいりたいと考えております。

急速に変わっていく医療、そして医療を取り巻く環境に後れをとらぬような会の運営に尽力してまいりたいと考えておりますので、重ねて会員の皆様のご理解、ご支援を何卒宜しくお願いいたします。

鹿児島県診療放射線技師会会長退任にあたり

平成29年8月1日

松 本 俊 也

大変短い間でしたが、貴重な経験をさせていただき皆様に感謝申し上げます。役職につくという重圧を十分に体感できた期間だと個人的にはそう思えます。私のようなものが就けるものではないと思っていたからです。就任当初から予定されていたイベントの会場が確保されていなかった件、会員による不祥事・パワハラ等が就任直後に発生し次々に驚かされたことは言うまでもありませんでした。それらの対応が落ち着くと同時に日本放射線技師会中澤会長が鹿児島で開催される技師会行事に2ヶ月連続で来鹿される偶然が重なりバタバタと半年が経ったことが思い出されます。最後には全国代議員会総会実行委員長の大任が待っていました。しかし、このような事も乗り越えられたのも身近な理事の絶大な協力がなければ到底乗り越えることはできなかったとっております。感謝する以外になにも発することができません。

近年、鹿児島県では新会員が増加するよい傾向が他県に比べて順調な傾向にあります。県内にある技師養成機関で原田学園と他県で学生期間を過ごし鹿児島へ帰ってくる方が若干増加しているのかもしれませんが。技師会への入会も順調に進んでいることと思います。しかし、技師会入会率はまだまだです。これから入会率の更なる上昇を期待するところです。

残念でならないことが一つあります。国政に診療放射線技師の代表を送り込めなかったことは実に残念でなりません。選挙結果からすると評価にもあたらない散々な結果だったのですがこれが現実なのだと思います。気持ちはどこにあったのでしょうか。

鹿児島県診療放射線技師会も公益社団法人として走りだしている以上公益性の高い事業を中心に行なっていくといけない使命があります。他の県でも一般社団法人・公益社団法人を運営するに当たり公益性の高い事業を行なう為にかなり財政面で苦慮している技師会も多いと聞いております。特に会員数の少ない県は技師会運営の面で大変苦慮されていると思います。在任中、公益財団法人としての運営がし易いように少しでも改善できた結果になっていればいいのですが、反面少し窮屈なこともあったかと思えます。これからの評価になると思います。

技師会役員を経験できたことは、私の人生で思い出深いものになりました。また、なにか力を貸せるものがあれば協力は惜しみませんので声をかけてください。これからの技師会に期待するものは会員の声が反映される会にさらに成っていただきたいと思います。思う次第です。

理事退任にあたり

鹿児島大学病院 藤坂 智史

長かった夏も終わり、朝夕は涼しさを感じる季節になりました。会員の皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。益々ご活躍のこととお慶び申し上げます。

さて、私は平成24年7月より29年6月までの5年間、総務理事を務めさせていただきました。在任中は県技師会の事務関係の業務、学術大会、フレッシューズセミナー、リーダー研修会、地域研修会などの運営を行なって参りました。前任者から言われていたとおり、とても忙しい毎日でしたが、いろいろな方と接する機会があり、会員の方には御迷惑をおかけしたこともありましたが、貴重な体験であったと思っています。

これからも、技師会の行事に積極的に参加して行きたいと思います。

5年間という短い期間ではありましたが、会員の皆様のご協力とご支援に心から感謝申し上げます。退任の御挨拶と致します。

理事就任挨拶

鹿児島医療センター 宇治野 喜宣

この度、先日の定時総会にて理事にご承認いただきました、鹿児島医療センターの宇治野喜宣と申します。主に総務を担当させて頂くことになりました。本会のますますの発展と、会員の皆様が存分に力を発揮して頂ける環境を整えられるよう、真摯に取り組む所存です。至らぬ点多々あるかと存じますが、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

財務理事就任挨拶 鹿児島市立病院 奥西 達也

このたび財務理事に就任いたしました、鹿児島市立病院の奥西と申します。よろしくお願い申し上げます。中島前財務理事の後を引き継ぎ、アドバイスを頂きながら日々会務にあたっております。財務の内容は難しく理解するのに時間を要するとは思いますが、不備のないよう努力する所存です。新米の為、ご迷惑かける事もあるかとは思いますが、会員皆様のご指導、ご協力の程よろしくお願いいたします。

理事就任挨拶 米盛病院 伊藤 大助

この度、鹿児島県診療放射線技師会で組織理事を務めさせていただくことになりました、米盛病院の伊藤でございます。

太田原新会長の下、鹿児島県だけでなく、九州、全国の診療放射線技師と技師会の発展のために、縦横の連携はもちろんのこと、様々な情報共有に努めたいと考えておりますので、技師会活動へのご理解とご協力よろしくお願いいたします。

また、他の理事の方とも協力し、微力ではございますが会員のみなさまのお役に立てますよう、技師会運営に尽力する所存です。どうぞよろしくお願いいたします。

理事就任挨拶

鹿児島医療技術専門学校 東 幸浩

このたび、鹿児島県診療放射線技師会 学術理事に就任した鹿児島医療技術専門学校の東幸浩です。現在35歳で、鹿児島市内の病院で7年間勤務し、その後母校である鹿児島医療技術専門学校の専任教員として8年目になります。安全で質の高い医療の提供を求める県民の負託に応えるためには、卒後教育が重要となります。鹿児島県診療放射線技師会は、人材育成も重要な役割を担っています。各種研究会、専門部会、地域学術大会などの活動は、診療放射線技師の資質、技術の向上に大きく貢献し、その役割は益々重要度を増すものと考えております。微力ながら力を尽くす所存でございます。会員の皆さま、どうぞよろしくお願いいたします。

地域理事就任にあたって 霧島市立医師会医療センター 坂口 右己

この度平成29年度より、霧島・始良地域理事を務めさせていただくことになりました坂口と申します。県技師会を盛り上げていくためにはまず地域からと考えています。会員増加のためにも出来るだけ地域の技師の声に耳を傾け、充実した研修会の開催など、地域の活性化を目指し、鹿児島県診療放射線技師会を盛り上げていきたいと思っております。微力ではございますが、皆様と一緒に頑張っていきますのでどうぞよろしくお願いいたします。

理事就任にあたって 鹿児島市立病院 岩元 博史

この度、理事改選に伴い鹿児島県診療放射線技師会理事を務めることになりました岩元です。藤坂前理事の後を引き継ぎ、総務を担当させていただきます。総務の業務量の多さに戸惑いつつも、前理事の助言を頂きながら、業務に当たる所存です。至らぬ点多々あると思いますが、よろしくお願い致します。

お願い

鹿児島県診療放射線技師会連絡網 作成へのご協力のお願い

鹿児島県診療放射線技師会
会長 太田原 美郎

日頃より、鹿児島県診療放射線技師会の活動に対しまして、多大なるご協力いただき誠にありがとうございます。

さて、近年いたるところで予想をはるかに超えた大規模災害が発生し、甚大なる被害が生じております。昨年4月に起きた熊本・大分を震源とした地震では、多くの医療施設において診療不能となり一部の医療機関に患者が集中するという事態が発生しました。この時、日本診療放射線技師会としましては近隣各県の診療放射線技師会に協力を仰ぎ、診療放射線技師の派遣事業を行い診療を継続したという経緯がございました。今後いつ鹿児島あるいは近隣県でこのような大規模災害が起きても何ら不思議ではなく、それに備えた準備が必要であることは言うまでもありません。鹿児島県診療放射線技師会としても、一致団結して鹿児島県あるいは近隣の地域の放射線診療の維持に努めるべきであると考えております。また、鹿児島におきましては川内原子力発電所が稼働しているということもあり、原発事故に備えた体制の整備も重要であります。実際、原発事故が発生した場合、鹿児島県主導のもとで住民の汚染検査および除染という初期段階の業務はわれわれ鹿児島県の診療放射線技師の責務でもあります。

会員の皆様にはお願いしたいのは、例えば大規模災害時の被害状況の迅速な伝達や県、市町村あるいは日本診療放射線技師会からの協力要請に対しする迅速な対応であります。そのためには鹿児島県下における診療放射線技師の迅速な連絡、情報伝達ができる連絡網の確立が必須であると考えております。

以上のことを鑑み、このたび鹿児島県診療放射線技師会として鹿児島県下における連絡網の整備を行うこととしました。

使用目的としましては、

1. 鹿児島県下における大規模災害発生時の迅速なる被害状況の把握と人的支援の提供のための人材の確保
2. 近隣県での大規模災害時の人的支援の提供のための人材の確保
3. 川内原発事故への対応
地域住民の汚染の測定と汚染除去のための人材の確保（県の要請を受けての協力となります）
4. その他、緊急を要する事案の連絡

以上となります。

また、使用条件としまして、

1. 診療放射線技師会に関するもの以外には使用しないこと
2. 鹿児島県診療放射線技師会理事以外には提供しないこと
となります。

会員の皆様には、メールアドレスを登録していただき、連絡網構築後は会長もしくは常務理事より各地域担当理事を介して連絡を行うという形をとりたいと考えております。協力をいただけます会員の皆様には、各地域担当理事をとおして登録を行っていただきたいと思います。

なお、今回の緊急連絡網は迅速なる情報伝達を主目的としており、登録すなわち協力要員となるわけではございません。仮に派遣業務が発生した場合には、ご本人の了解のもと施設長あてに依頼文書をお送りして承諾を得たのちの活動となります。あくまで協力依頼であり強制ではございませんが、多くの会員の皆様に本件の趣旨をご理解いただきご協力いただけますよう宜しくお願いいたします。

会 告

平成29年度 北薩地域研修会・鹿児島MRI研究会合同開催

公益社団法人 鹿児島県診療放射線技師会
地域理事 岡野 三男

拝啓

皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、標記の件につきまして下記のとおり 北薩地域研修会と鹿児島MRI研究会の
合同開催をいたします。

尚、研修会終了後に情報交換会（懇親会）も開催いたします。

会員の皆様には多数のご出席とご協力の程、宜しくお願いいたします。

記

- 1、 日時 : 平成29年 10月 28日 土) 14時30分より
- 2、 場所 : 川内市医師会立市民病院 2階 会議室
- 3、 内容 : 別紙 プログラムにて

情報交換会

居楽屋白木屋 川内西口駅前店 18:30 ~

薩摩川内市鳥辺町5-12松元ビル1F

担当: いちき串木野市医師会立脳神経外科センター 恵 雄史

平成29年度北薩地域研修会・鹿児島MRI研究会 合同開催プログラム

日時 : 平成 29 年 10 月 28 日 (土) 14:30 ~ 17:30

場所 : 川内市医師会立市民病院 2階 会議室

【1】 開会の挨拶 (公社)鹿児島県診療放射線技師会 北薩地域理事 岡野 三男

【2】 会長挨拶 (公社)鹿児島県診療放射線技師会 会長 太田原 美郎

【3】 会員発表 座長 : 出水総合医療センター 溝下 育男

① 「腹部 MRI について」

済生会川内病院 宇都 浩一朗

② 「CT 被ばく実効線量把握の試み」

大海クリニック 森 宥貴

③ 「横隔膜同期を用いた MRCP における Tracker の位置の検討」

川内市医師会立市民病院 沖中 裕幸

【4】 鹿児島 MRI 研究会

座長 : 鹿児島大学病院 藤崎 拓郎

① 最新情報提供 : 「MRI に関する最新情報」

シーメンスヘルスケア株式会社

休憩 15:30 ~ 15:40

② 基礎講演 : 「もう一度学ぼう、頭部の梗塞・出血 時系列変化」

川内市医師会立市民病院 秋葉 裕史

③ 研究発表 : 「頭部領域における Inravoxel incoherent motion (IVIM) について」

鹿児島大学病院 大塚 洋和

④ 教育講演 : 「MRI 検査における追加撮像について」

鹿児島大学病院 岩永 崇

【5】 閉会の挨拶 (公社)鹿児島県放射線技師会 北薩地域世話人 前田 健一郎

会 告

大島支部研修会開催案内

県立大島病院
白坂

下記の日程で開催予定です。

詳細が決まり次第改めて報告しますのでよろしくお願いいたします。

日時：平成30年2月3日（土）

場所：県立大島病院 救命センター

内容：会員発表

テーマ討論：X線撮影方法に関して

会 告

超音波研究会開催について

霧島市立医師会医療センター 超音波研究会
塩屋 晋吾

次回研究会は2018年2月に南薩支部との合同研究会を予定しております。

多くの方々のご参加お待ちしております。

第40回 大隅地域研修会報告

鹿児島県放射線技師会副会長（兼地域理事）
島児 末治

日時 平成 29 年 2 月 18 日（土）
時間 14 時 30 分 ～ 18 時 30 分
会場 鹿屋医療センター

【 大隅地域理事挨拶 】 鹿児島県診療放射線技師会副会長(兼地域理事) 島児 末治

【 県技師会活動報告 】 鹿児島県診療放射線技師会会長 松本 俊也

【 会員報告 】 14 : 45 ～ 15 : 00

- ① 第 39 回大隅地域研修会アンケート結果報告 鹿屋医療センター 牧迫 祐紀
- ② Virtual Grid を用いた整形領域の使用経験 塩川医院 山下 達也

【 トピックス 】 15 : 00 ～ 15 : 40

- 「 ゴーフィゴについて 」 バイエル薬品株式会社 盛 健吾
- 「 肺野内肋骨現弱処理法 」 コニカメディカル株式会社 宮崎 芳成

【 フレッシュアップセミナー】 15 : 50～16 : 20 座長：柴村 仁史(鹿屋医療センター)
「造影検査に必要な生化学」 鹿屋医療センター 副臨床検査技師長 上野 伸広

【 テーマ討論 】 16 : 25～17 : 25

座長：学術部(永山 崇臣(大隅鹿屋病院) 市園 淳二(垂水中央病院))
～ 可搬媒体の現状について ～
基調講演 「 PDI の基礎とこれから 」 Array 株式会社 保泉 弘

各施設運用一覧報告：大隅地域学術世話人(永山 崇臣・市園 淳二)

協力施設

(大隅鹿屋病院・鹿屋医療センター・おぐら病院・池田病院・昭南病院・垂水中央病院)

【 教育講演 】 17 : 40～18 : 30 座長：熊谷 繁夫(昭南病院)

「 脳血管障害の画像診断 ～画像所見と術中所見との対比 」
徳田脳神経外科病院 副院長・診療部長 橋口 昭人先生

第 40 回大隅地域研修会報告内容

2 月 18 日、大隅地域研修会を鹿屋医療センターで開催し 30 名(会員 22 名・非会員 3 名・メーカー 5 名)の参加があった。

会員報告は、2 演題あり会場から質問も多かった。

トピックスとして「ゾフィーゴ」は、前立腺がんの骨転移部分を標的にラジウム-223 の α 線を用いる事で生存期間の延命が可能となり今後も期待される事、また、「肺野内骨減弱処理法」は、処理法を用いることで鎖骨・肋骨の信号を減弱させ肺野がより鮮明となる旨の内容であった。

フレッシュャーズセミナーは、造影検査に必要な腎機能データのチェックポイントや腎機能検査法(BUN・血清 Cr・eGFR・シスタチン C-eGFR 等)の解説や測定方法の説明が行われた。

テーマ討論では、Array 株式会社の保泉弘氏を交えて施設の問題点について活発な意見交換が行われ、DICOMTag や PDI のチェック方法を見直す良い機会となった。

橋口昭人先生は、直達手術が専門で三大脳卒中の画像を交えながらの術中動画は、大変興味深いものであった。

今後も会員のスキルアップ向上を目指した研修会を企画したいと考える。

【 会員報告 】

- ①鹿屋医療センターの吉福淳技師による第 39 回地域研修会アンケート結果報告
- ②塩川医院の山下達也技師が一般撮影における Virtual Grid を用いた画質評価

【 トピックス 】

- ①「ゾフィーゴについて」
バイエル薬品株式会社盛健吾氏が薬品及び将来展望説明
- ②「肺野内骨減弱処理法」
ユニカミノルタジャパン株式会社宮崎芳成氏が画像処理技術の説明

【フレッシュャーズセミナー】

「造影検査に必要な生化学」

鹿屋医療センターの上野伸広先生によるデータのチェックポイントや腎機能検査の解説

【テーマ討論】

基調講演「PDI の基礎とこれから」について

Array 株式会社の保泉弘氏が DICOMTag や PDI のチェック法の解説

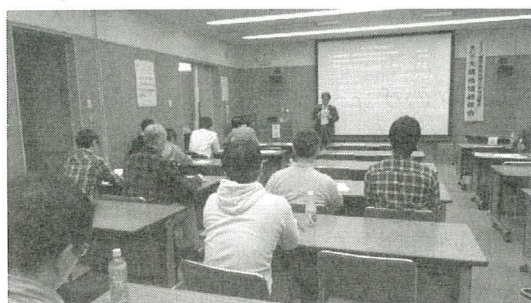
各施設の現状報告及びディスカッション

【教育講演】

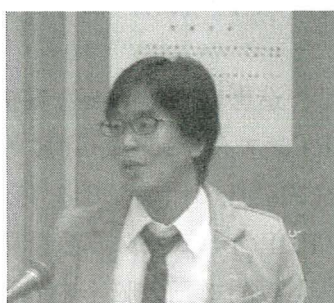
画像所見と術中所見との対比について徳田脳神経外科病院の橋口昭人先生による講演

【 参加者 】

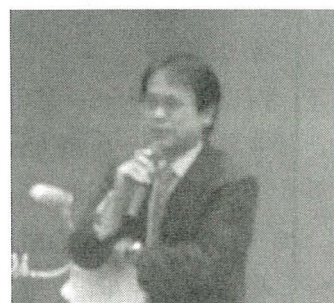
島児 末治	餅原 信広	山本 秀明	熊谷 繁夫	石原 剛
山下 達也	永山 崇臣	濱崎 誠	榮村 仁史	深水 武
鹿島 裕太郎	太田原美郎	木下 圭	中村 裕	吉福 淳
白木 龍之進	清水 香織	市園 淳二	坂本 幸望	松尾 隆志
吉水 勝哉	笹原 健輔			



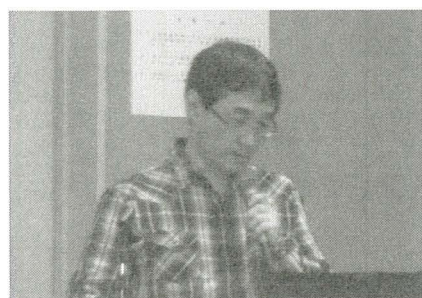
会場風景



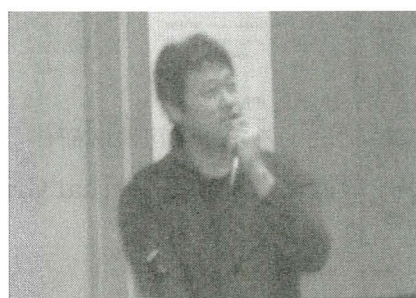
太田原副会長



島児副会長兼地域理事



吉福技師



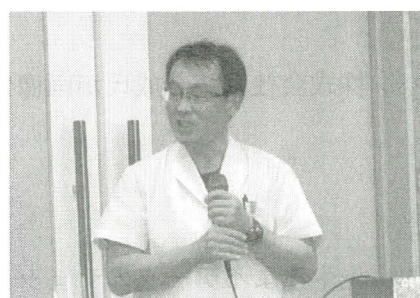
山下技師



盛氏



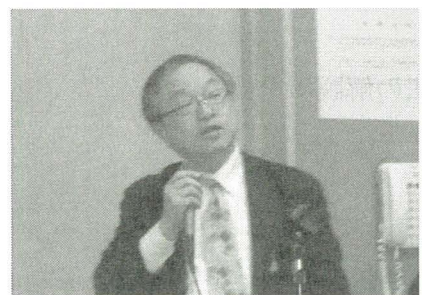
宮崎氏



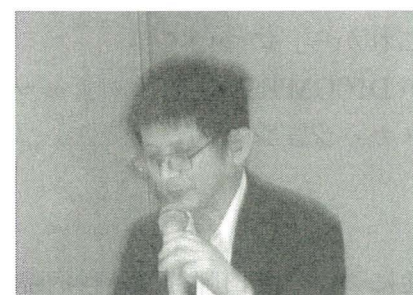
上野先生



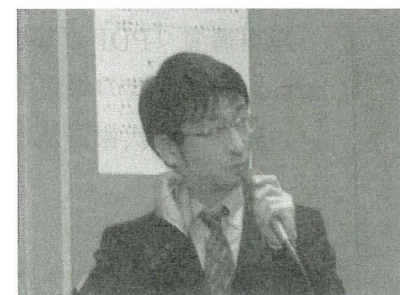
テーマ討論(永山・市園座長)



保泉氏



教育講演(熊谷座長)



橋口先生

第40回大隅地区研修会に関するアンケート調査結果

開催日 2017年2月18日 アンケート結果報告者 牧迫 佑紀
放射線技師出席 25 名 アンケート回収 20名 回収率 80%

年齢	20代	30代	40代	50代	60代	未記入	計
人数	3	6	6	5	0	0	20

勤務地区	大隅地域	鹿児島地域	霧島・始良	北薩地域	南薩地域	その他	計	未記入	男性	女性
人数	20	0	0	0	0	0	20	7	12	1

勤務年数	5年未満	5～9年	10～19年	20～29年	30年以上	未記入	計
人数	3	3	6	7	1	0	20

1. 今回の研修会で満足された企画

	大変満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	評価できない	未記入	計
①座学	7	8	5	0	0	0	0	20
②トビックス[ゾーフィコ]	3	9	8	0	0	0	0	20
②トビックス[肺野内肋骨減弱処理]	4	8	6	2	0	0	0	20
③フレッシュスセミナー	4	11	5	0	0	0	0	20
④テーマ討論	4	10	6	0	0	0	0	20
⑤教育講演	16	2	0	0	0	0	2	20

2. 研修会で希望するテーマ

検査

	検査方法	画像処理	読影関係	機器管理	放射線管理
CT	12	8	7	1	1
MRI	9	7	4	1	0
透視検査	3	1	1	2	1
治療	2	0	1	1	0
RI	1	1	1	0	0
血管造影	3	2	0	1	2
一般撮影	6	4	5	1	2
超音波	3	1	4	0	0

管理

医用画像	感染管理	医療安全	物品管理
5	2	5	2

コメント CT：各部の条件やどのような画像を作っているのか

一般撮影：特に整形領域

PDIに関するルール(地域内)が必要と感ずることがあります(他病院の画像

が含まれている場合や、枚数が異常に多い場合があります)

3. 地方開催してほしい研究会（重複回答可）

研究会	CT	MRI	X線研究会	消化管研究会	超音波	乳腺	治療
人数	13	11	5	0	3	2	1

平成28年度 鹿児島県医療画像情報精度管理士部会報告

鹿児島県医療画像情報精度管理士部会 部会長
島児 末治

第 13 回 鹿児島県医療情報システム研究会 鹿児島県医療画像情報精度管理士部会 合同開催

日時 平成 29 年 2 月 11 日 (土) 14 : 30 ～ 17 : 30
会場 鹿児島市立病院 多目的ホール 鹿児島県鹿児島市上荒田町 37-1
参加費 日本診療放射線技師会員・学生・メーカー：無料 非会員：2000 円

プログラム

- ① 14 : 25～14 : 30 開会挨拶 代表世話人 太田原 美郎
- ② 14 : 30～14 : 35 鹿児島県医療画像情報精度管理士部会活動報告 部会長 島児末治
- ③ 14 : 40～15 : 20 基礎講演
『 これだけは知っておきたい！！医用画像情報管理の知識 』
整形外科玉里温泉クリニック 白石 朋之
- ④ 15 : 25～15 : 55 話題提供
『 情報プラットフォーム(VNA)の紹介 』
富士フイルムメディカル(株)IT ソリューション事業部 森 修倫
- ⑤ 16 : 00～16 : 30 講演①
『 医療従事者が知っておくべきセキュリティ対策 』
株式会社カスペルスキー コーポレート本部九州営業所 所長 宮崎 優
- ⑥ 16 : 40～17 : 30 講演②
『 放射線部門におけるマルウェア対策の現状と課題 』
熊本大学医学部附属病院 池田 龍二
- ⑦ 閉会挨拶・次回案内(第 14 回研究会)

平成 28 年度鹿児島県医療画像情報精度管理士部会報告内容

今回、鹿児島市立病院多目的ホールで鹿児島県医療情報システム研究会と鹿児島県医療画像情報精度管理士部会との合同で研修会を企画し 37 名(JART 会員 28 名・非会員 9 名)の参加があった。

鹿児島県医療画像情報精度管理士部会の活動報告後、基礎講演として「これだけは知っておきたい！！医用画像情報管理の知識」として整形外科玉里温泉クリニックの白石朋之技師に DICOM 及びネットワークの基礎について大変分かり易く説明して頂いた。

話題提供と題して富士メディカルシステムズの森修倫氏が情報プラットフォーム(VAN)を紹介された。富士メディカルシステムズの森修倫氏が従来 PACS システムはビューアとアーカイブが一体化されている為、他社のビューアを利用するには全てのデータを新しいシステムに移行する必要があるが VAN システムは、一体化でありベンダーを変えてもデータ移行費用が発生しない為、更新費用が安くなるという利点に着目し今後はクラウドも含めた VAN システムも検証する必要がある。

次に「医療従事者が知っておくべきセキュリティ対策」と題してのカルペスキーの宮崎優氏による講演があった。三大ウイルス侵入感染経路として①メール添付ファイル②ウェブ③USB 等があり標的型攻撃が主流である。近年、企業・病院等を標的とした攻撃として PC 画面やファイルをロックし、ロック解除法の請求を求める身代金型ウイルス(ランサムウェア)が増えてきている。また、日本年金機構等の事例において、ウイルス対策ソフトを導入していたにもかかわらず現状では 100%のセキュリティはない。

「放射線部門におけるマルウェア対策の現状と課題」は、熊本大学附属病院の池田龍二技師が熊本県内 9 施設の放射線部門の可搬媒体作成装置におけるウイルス感染調査として、WS (ワークステーション) のウイルス感染が 23 台中、30%検出され、ウイルス対策ソフト導入率は 17%と低い旨報告された。

放射線部門でセキュリティ対策を行っていない理由として従来、PACS システムは①インターネットに接続されていない端末②クローズドな環境にある端末③セキュリティソフトをインストールできない端末④スタンドアロン端末⑤ウイルス対策ソフト導入後のパフォーマンス低下等がある。一方、放射線機器及び WS にウイルス対策ソフトを導入していない施設においては、職員の USB 禁止の徹底やメーカー修理対応時の USB 使用には厳重なチェックを行う必要があり、最新の知識に基づいた啓蒙活動が必須となると結ばれた。

今後も、本会の活性化に向け魅力ある研修を行っていきたいと考えておりますので鹿児島県医療画像情報精度管理士部会の発展に向け皆様のご尽力をお願いします。

【 参加者 】

市園 淳二	永田 隆二	上床 達哉	橋口 満	太田原 美郎
上野 翔	若松 重良	島児 末治	大山 貴章	隈 浩二
西元 達也	木場 淳	本村 克朗	白石 朋之	伊藤 大助
新村 栄次	里 隆照	藺田 大樹	浅井 愛邦	杉山 昌弘
丸尾 美由紀	藤坂 智史	山下 貴大	大塚 麻里	浮田 啓一郎
大河平 美月				



太田原代表世話人



島児部会長



白石技師



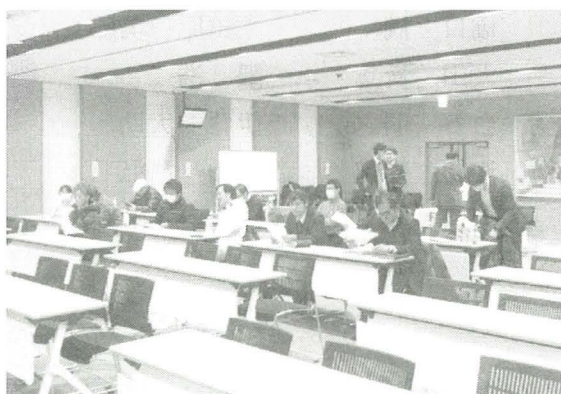
森氏



宮崎氏



池田技師



会場風景



会場風景

鹿児島消化器画像研究会報告

公益社団法人鹿児島共済会南風病院
日高 稔

平成 29 年 5 月 10 日（水）に鹿児島厚生連病院にて第 58 回鹿児島消化器画像研究会、平成 29 年 7 月 29 日（土）に鹿児島共済会南風病院にて第 59 回鹿児島消化器画像研究会が開催されました。

5 月に行なわれた研究会では、35 名（JART 会員 26 名、非会員 2 名、その他 7 名）の参加でした。CTC と胃 X 線検査の症例を中心とした内容で行なわれ、これから消化器検査を始められる若い技師の方々にとっても、有意義な内容でした。

7 月に行なわれた研究会では、32 名（JART 会員 21 名、非会員 2 名、その他 9 名）の参加でした。胃 X 線症例や超音波症例を 3 施設に提示していただきました。

消化管レクチャーとして、消化管の超音波レクチャーと胃 X 線検査のレクチャーを行いました。超音波レクチャーでは胃の正常画像から症例画像までを幅広く、検査のポイントをわかりやすく提示していただき、消化管の超音波を経験していない方々にとっても為になる内容でした。胃 X 線レクチャーでは、胃 X 線画像の撮影体位と内視鏡画像の対比を中心にレクチャーしていただきました。内視鏡画像については放射線技師の教育では習得することはありませんが、実際の臨床現場において内視鏡画像に接する機会も多く、内視鏡画像をもとに撮影することも多いため、今回 X 線画像と対比して提示していただき、内視鏡画像の基本的な見え方についてより知識を深めることができる内容でありました。

学術講演では、鹿児島共済会南風病院の楠元大岳先生に『内視鏡医が求める胃 X 線画像』と題しご講演を頂き、胃癌の診断における内視鏡検査と X 線検査の重要性や、実際にご経験された臨床症例をもとに一緒に症例検討を行なっていただき、胃癌診断学の難しさとともに胃 X 線検査の可能性を再認識することができ、非常に充実した学術講演でありました。

今後の本研究会の予定は、2017 年 10 月 18 日（水）には第 60 回研究会を鹿児島厚生連病院で、翌年 2018 年 1 月 20 日（土）には第 61 回研究会を鹿児島共済会南風病院で開催を予定しております。

本研究会は透視検査に限らず、CTC をはじめとした消化器系全般とした画像検査について、基礎的なことから臨床的なことまで幅広い内容で毎回行っております。参加していただく皆様の臨床の現場で役立つ内容を世話人一同で企画しておりますので、会員・非会員また初心者の方からベテランの方まで問わず、皆様のご参加をお待ちしております。

第 18 回 鹿児島県放射線治療技術研究会開催報告

鹿児島県放射線治療技術研究会 代表世話人
豊田 雅彦

以下の日程及びプログラム内容にて研究会を開催しましたので報告致します。今回、治療計画装置に関することをテーマにビームデータ測定に関する実技、品質管理の概論、線量計算に及ぼす注意点を質疑応答形式で演習を行いました。また、研究発表を 5 演題、話題提供を 4 社より頂きました。

記

日 時：平成 29 年 6 月 24 日（土） 10：00～18：30

場 所：鹿児島大学病院 桜ヶ丘共通教育棟（インテリジェント講義室）

参 加 者：66 名（会員 42 名、非会員 17 名、学生 7 名）

＜プログラム以下＞

【線量測定】（10：00 ～ 12：00） 場所： 放射線治療室 QA プログラム班
ビームデータ測定における 3D-Water Phantom のセットアップに関すること

休憩／世話人会（13：00～14：00）

【研究発表】（14：00 ～14：50） 場所：桜ヶ丘共通教育棟（インテリジェント講義室）

「治療計画時における仮想天板 CT 値の最適化」 鹿児島大学病院 西岡 大倫 技師

「Dual Energy CT を用いた CT-ED の検討」 鹿児島大学病院 木屋尾 佑太朗 技師

「前立腺 IMRT における直腸ガスが線量分布へ及ぼす影響」

鹿児島大学病院 岩元 亮太 技師

「ファーマ電離箱サンドイッチ法測定ファントムの基礎的検討」

鹿児島大学病院 本村 克朗 技師

「(仮)飲水負荷による膀胱容量の時間変化と前立腺移動量について」

メディポリス国際陽子線治療センター 中津 隆一 技師

【講義】（14：50 ～15：30）

「治療計画装置の品質管理」

鹿児島大学病院 豊田雅彦 技師

【教育講演／演習】（15：40～17：40）

「放射線治療計画装置を用いた演習」

エレクトラ株式会社 オンコロジー事業部 土屋 子夏 先生

【話題提供】（17：40 ～18：10） 「3Dウォーターファントム、品質管理ツール等」

「BEAMSCAN」 ユーロメディテック株式会社 馬原 啓 様

「BP2,My QA」 東洋メディック株式会社 岡本 眞児 様

「水位調整器と自動整準台」 (有)クオリタ 関野 仁 様

「DoseView 3D」 千代田テクノル株式会社 山口 義樹 様

【研究班活動／報告事項】（17：10 ～18：30）

【懇親会】 19：30～ 「焼鳥の西屋／中央駅店 ※2 階」 参加者 32 名

第 19 回 鹿児島県放射線治療技術研究会

鹿児島大学病院 放射線治療室
豊田 雅彦

皆様方におかれましては、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。さて 下記の日程で鹿児島県放射線治療技術研究会を開催いたします。ご多忙中とは思いますが、多数のご参加をお願い申し上げます。

記

日 時：平成 29 年 12 月 16 日（土） 13：00～17：00

場 所：今村総合病院 ベイサイド錦江 3F 大会議室

会場整理費：診療放射線技師・物理士等：1,000 円、メーカー：2,000 円 学生：無料

認定単位：日本放射線治療専門放射線技師認定機構：1 カウント

放射線治療品質管理機構：（ ） カウント

【測定/QA】10：00 ～ 12：00 今村総合病院 放射線治療室

「TomoTherapy の出力測定」

公益財団法人慈愛会 今村総合病院 放射線治療室 市来 守 技師

「実機研修」 公益財団法人慈愛会 今村総合病院 放射線治療室 牧野 竜大 技師

休憩/世話人会（12：00～12：40）

【教育講演 1】13：00～13：50（50 分） ベイサイド錦江 3F 大会議室

（仮）実践 TomoTherapy 臨床/QA 日本アキュレイ 中林 匡 先生

【特別講演 1】13：50～14：50（1 時間）

がん放射線療法看護 熊本大学医学部附属病院 看護師 太田 由香里 先生

休 憩（10 分）

【特別講演 2】15：00～16：00（1 時間）

（仮称）「放射線治療を取り巻く環境整備の現在と将来」

今村病院分院 放射線治療顧問 土器屋 卓志 先生

【教育講演 2】16：00～17：00（各 30 分×2）

（仮）「放射線治療の選択肢/小線源治療の現状」

前立腺治療の現状

日本メジフィジックス株式会社製品企画部（腫瘍領域） 久保 博司 様

乳腺 SAVI コニカミノルタジャパン(株) 新規事業推進室 加野 亜紀子 様

【懇親会】 19：00～

主催：鹿児島県放射線治療技術研究会

【連絡先】 鹿児島大学病院 放射線治療室（099 - 275 - 5678）

豊田 雅彦 mail : masa8902@gmail.com

第 96 回
公益社団法人
鹿児島県診療放射線技師会

定 時 総 会 資 料

日時：平成 29 年 6 月 11 日（日） 11:00～12:30
会場：鹿児島大学医学部保健学科 共通教育棟
6 階 インテリジェント講義室

公益社団法人 鹿児島県診療放射線技師会

目 次

総会次第	1
平成 28 年度活動報告総括	2
平成 28 年度事業報告	4
平成 28 年度収支計算報告	
貸借対照表	11
正味財産増減計算書	12
正味財産増減計算書内訳表	14
財務諸表に対する注記	17
平成 28 年度監査報告書	18
平成 29 年度事業計画（案）	19
平成 29 年度収支予算書（案）	23

総会次第

- 1・開会の辞
- 2・会長挨拶
- 3・資格審査
- 4・議長団選出
- 5・議事録署名人選出
- 6・議事
 - 議案第1号
平成28年度事業報告に関する件
 - 議案第2号
平成28年度決算報告に関する件
 - 議案第3号
平成28年度監査報告に関する件
 - 議案第4号
平成29年度事業計画案に関する件
 - 議案第5号
平成29年度収支予算案に関する件
 - 議案第6号
役員選挙に関する件
 - 議案第7号
その他
- 7・議長団解任
- 8・その他
- 9・閉会の辞

平成 28 年度活動報告

総括

平成 28 年度も前年度と同様に本会の目的である会員の職業倫理を高揚する事業と共に、診療放射線の安全管理に関する知識の普及啓発並びに診療放射線技師の資質の向上を図り、地域医療の振興と県民の健康増進に寄与する事業を行った。

平成 28 年度は前年度と同様に公益性の高い事業を行う事に留意した。

公益事業として、まず、平成 28 年 5 月 14 日につながる想い in 鹿児島が開催されました。市立病院横公園で鹿児島県診療放射線技師会のブースを設置して参加した。このイベントはがん患者さんやサポートする家族と共にがんに向かう勇気や生きる感動を分かち合うためのイベントで、リレー・フォー・ライフ・ジャパンかごしまに変わるイベントでした。今回が第 1 回目の開催になりました。鹿児島県診療放射線技師会は放射線検査や放射線被ばくに関するパネルの展示や超音波による骨密度の測定を行った。さらにブースの設置だけではなくリレーウォークにも参加し、技師会理事をはじめ会員の協力を仰ぎながらウォークも行いました。骨密度測定者は 50 名程度でしたが鹿児島県診療放射線技師会の啓発も行えました。がん撲滅のイベントとして大きな成果を挙げ鹿児島県診療放射線技師会としても貢献できた。

平成 28 年 10 月 23 日にレントゲン週間としてピンクリボンの会にイベント共催で参加を致しました。今回は同日日に鹿児島アリーナで鹿児島市民健康まつりも開催され、2 班に分かれて参加いたしました。ピンクリボンに参加した班は上町ふれあい広場での活動で雨の影響も受けながら女性会員を中心に華やかイベントになったのではないのでしょうか。鹿児島市民健康まつりは大雨となりましたがアリーナ施設内ということもあり多くのまつり参加者が訪れ、骨密度測定や放射線検査関連のパネルに対しても質問を受ける時間となった。前年の記録的な測定数に比べれば少なくなったが午前・午後の整理券配布に切り替えたことにより測定の混雑による待ち時間が短縮される結果となり混雑低減となった。しかし測定に忙しい一日になった。

その他、鹿児島県内における診療放射線技師の職業倫理の高揚や知識の向上に関する研修会、研究会を行った。フレッシューズセミナー、リーダー及びリーダー育成研修会をそれぞれ 1 回ずつ開催した。地域研修会を 6 地域にてそれぞれ行ない、南薩地域、大隅地域、霧島・姶良地域は年間 2 回、また鹿児島地域、北薩地域、大島域研修会においても 1 回開催した。鹿児島消化器画像研究会を 4 回、鹿児島県放射線治療技術研究会を 2 回、鹿児島 CT 研究会を 4 回、鹿児島乳腺画像研究会を 1 回、鹿児島超音波研究会を 3 回、鹿児島 X 線撮影研究会を 3 回、さくら RT の集いを開催した。

放射線管理士部会、画像情報精度管理士部会を開催した。その他、地域保健協力事業は鹿児島市夜間急病センター担当者の研修を 3 回行った。日本診療放射線技師会主催講習会として業務拡大に伴う統一講習会開催（鹿児島）を 3 回開催、診療放射線技師基礎講習

「超音波検査」を開催しました。平成 28 年度の鹿児島県原子力防災訓練は鹿児島県診療放射線技師会から伊集院総合運動公園で開催された訓練へサーバーヤーとして前年に引き続き直接技師会への参加要請があり積極的な参加を行った。

平成 28 年度事業報告

本会創立の目的である、診療放射線学および診療放射線に関する技術の向上発展ならびに県民保健の維持発展に寄与するため以下 15 の事業を行った。

1. 生涯学習の推進

安全で質の高い医療の提供を求める県民の負託に応えるためには、卒後教育が重要である。また、大きく変化していく診療放射線技術や社会情勢に対応すべく生涯学習の推進に努めた。

2. フレッシュヤーズセミナーの開催

社会人・医療人としての心構えや接遇についての教育を行うとともに、臨床現場ですぐに役に立つ医療安全・一般撮影・気管支解剖等の研修を行った。

日時：平成 28 年 5 月 22 日（日）

会場：鹿児島大学医学部 第 4 講義室

主催：鹿児島県診療放射線技師会

内容：エチケット・マナー講座

医療安全講座

独自企画講座(X 線撮影検査)

気管支解剖講座

感染対策講座

入会案内

対象：会員および非会員

参加人数：41 名

3. リーダー及びリーダー育成研修会

放射線部門のリーダーとして、いかにして優秀な人材を育てていくか、どのように行動することが県民や病院に貢献できるか等の研修会を開催する。また、次代を担うリーダーの育成に努めるとともに施設間の情報の交換を行った。

日時：平成 28 年 7 月 9 日（土）

会場：ホテルタイセイアネックス 2-A ホール

主催：鹿児島県診療放射線技師会

内容：「メーカー任せではない装置更新時の法的な手続き」

対象：会員

参加人数：46 名

4. レントゲン週間に放射線展ならびに市民公開講座の開催

日本放射線技師会が推進する『国民から見える職業へ』・『期待に応える専門職種として』のローガンを達成するために、県民と直に接し、放射線技師の業務等を紹介するため、当会独自のイベントを開催する。また、市民公開講座や無料検診を行うことにより、より公益性を高める。

日時：平成 28 年 10 月 23 日（日）

会場：上町ふれあい広場

主催：ピンクリボンイベントとコラボ開催

内容：「パネル展示、相談コーナー、骨密度測定」

対象：一般市民、学生、会員、非会員

参加人数：110 名

5. 特別企画の実施

第 95 回総会時に特別講演を行なった。

日時：平成 27 年 6 月 19 日（日）

会場：鹿児島大学医学部保健学科 講義棟 6F

インテリジェント講義室

主催：鹿児島県診療放射線技師会

内容：「マイナンバー制度施行

～医療分野（広義）における利活用～」

対象：会員および非会員

参加人数：99 名

6. 地域研修会の実施

6 地域（鹿児島地域、南薩地域、北薩地域、霧島・始良地域、大隅地域、大島地域）研修会を地域理事の企画において開催する。また、開催の規模や頻度に応じた助成を行った。

平成 28 年度事業報告

本会創立の目的である、診療放射線学および診療放射線に関する技術の向上発展ならびに県民保健の維持発展に寄与するため以下 15 の事業を行った。

1. 生涯学習の推進

安全で質の高い医療の提供を求める県民の負託に応えるためには、卒後教育が重要である。また、大きく変化していく診療放射線技術や社会情勢に対応すべく生涯学習の推進に努めた。

2. フレッシュアップセミナーの開催

社会人・医療人としての心構えや接遇についての教育を行うとともに、臨床現場ですぐに役に立つ医療安全・一般撮影・気管支解剖等の研修を行った。

日時：平成 28 年 5 月 22 日（日）

会場：鹿児島大学医学部 第 4 講義室

主催：鹿児島県診療放射線技師会

内容：エチケット・マナー講座

医療安全講座

独自企画講座(X 線撮影検査)

気管支解剖講座

感染対策講座

入会案内

対象：会員および非会員

参加人数：41 名

3. リーダー及びリーダー育成研修会

放射線部門のリーダーとして、いかにして優秀な人材を育てていくか、どのように行動することが県民や病院に貢献できるか等の研修会を開催する。また、次代を担うリーダーの育成に努めるとともに施設間の情報の交換を行った。

日時：平成 28 年 7 月 9 日（土）

会場：ホテルタイセイアネックス 2-A ホール

主催：鹿児島県診療放射線技師会

内容：「メーカー任せではない装置更新時の法的な手続き」

対象：会員

参加人数：46 名

4. レントゲン週間に放射線展ならびに市民公開講座の開催

日本放射線技師会が推進する『国民から見える職業へ』『期待に応える専門職種として』のローガンを達成するために、県民と直に接し、放射線技師の業務等を紹介するため、当会独自のイベントを開催する。また、市民公開講座や無料検診を行うことにより、より公益性を高める。

日時：平成 28 年 10 月 23 日（日）

会場：上町ふれあい広場

主催：ピンクリボンイベントとコラボ開催

内容：「パネル展示、相談コーナー、骨密度測定」

対象：一般市民、学生、会員、非会員

参加人数：110 名

5. 特別企画の実施

第 95 回総会時に特別講演を行なった。

日時：平成 27 年 6 月 19 日（日）

会場：鹿児島大学医学部保健学科 講義棟 6F

インテリジェント講義室

主催：鹿児島県診療放射線技師会

内容：「マイナンバー制度施行

～医療分野（広義）における利活用～」

対象：会員および非会員

参加人数：99 名

6. 地域研修会の実施

6 地域（鹿児島地域、南薩地域、北薩地域、霧島・始良地域、大隅地域、大島地域）研修会を地域理事の企画において開催する。また、開催の規模や頻度に応じた助成を行った。

7. 秋季学術大会の実施

平成 28 年度鹿児島県放射線技師会秋季学術大会
(南薩地域研修会合同開催)

日時：平成 28 年 10 月 16 日 (土)

会場：県立薩南病院 2F 会議室

対象：会員および非会員

参加：36 名 (会員 33 名 学生 3 名)

(会員 24 名 非会員 3 名 他の医療職 1 名
メーカー 3 名)

第 57 回鹿児島県消化器画像研究会

日時：平成 29 年 1 月 14 日 (土)

会場：南風病院 東館 4F 多喜ホール

対象：会員および非会員

参加人数：35 名

(会員 26 名 非会員 1 名 メーカー 7 名
一般 1 名)

8. 各研究会の実施

鹿児島県消化器画像研究会、鹿児島県放射線治療研究会、鹿児島 CT 研究会、MR 研究会、鹿児島乳腺画像研究会、鹿児島超音波研究会、鹿児島 X 線研究会を鹿児島県診療放射線技師会の事業とし、研究会の充実を図るとともに非会員に対して入会の勧誘を積極的に行う。また、各研究会の活動が充実していくための助成を行った。

鹿児島県消化器画像研究会

第 54 回鹿児島県消化器画像研究会

日時：平成 28 年 5 月 11 日 (土)

会場：厚生連病院 別館 3 階

対象：会員および非会員

参加人数：27 名

(会員 22 名 非会員 1 名 メーカー 4 名)

鹿児島県放射線治療技術研究会

第 16 回鹿児島県放射線治療技術研究会

日時：平成 28 年 7 月 30 日 (土)

会場：鹿児島市立病院

対象：会員および非会員

参加者：63 名

(会員 37 名 学生 9 名 メーカー 17 名)

第 17 回鹿児島県放射線治療技術研究会

日時：平成 27 年 12 月 17 日 (土)

会場：鹿児島大学病院 第 4 講義室

対象：会員および非会員

参加者：62 名

(会員 41 名 非会員 4 名 メーカー 17 名)

第 55 回鹿児島県消化器画像研究会

日時：平成 28 年 7 月 30 日 (土)

会場：南風病院 東館 4F 多喜ホール

対象：会員および非会員

参加人数：31 名

(会員 24 名 メーカー 7 名)

鹿児島 CT 研究会

第 34 回鹿児島 CT 研究会

日時：平成 28 年 5 月 18 日 (土)

会場：鹿児島医療センター 2 階大会議室

対象：会員および非会員

参加人数：88 名

(会員 70 名 非会員 5 名 メーカー 13 名)

第 56 回鹿児島県消化器画像研究会

日時：平成 28 年 10 月 19 日 (土)

場所会場：厚生連病院 別館 3 階

対象：会員および非会員

参加人数：31 名

第 35 回鹿児島 CT 研究会

日時：平成 28 年 8 月 27 日 (土)

会場：鹿児島市立病院 2 階大会議室

対象：会員および非会員

参加人数：39名
(会員 35名 非会員 4名)

第36回鹿児島CT研究会

日時：平成28年11月16日(水)
会場：鹿児島医療センター2階大会議室
対象：会員および非会員
参加者 88名
(会員 83名 非会員 3名 メーカー2名)

第37回鹿児島CT研究会

日時：平成29年2月15日(水)
場所：鹿児島医療センター 2階 大会議室
対象：会員および非会員
参加者 67名
(会員 63名 非会員 4名)

鹿児島乳腺画像研究会

第4回鹿児島乳腺画像研究会
日時：平成28年11月18日(金)
会場：鹿児島市立病院 多目的ホール
対象：会員および非会員
参加人数 32名
(会員 21名 非会員 8名 他の医療職 2名
メーカー1名)

鹿児島超音波研究会

第10回鹿児島超音波研究会
日時：平成28年6月24日(金)
会場：鹿児島厚生連病院 別館3階
対象：会員および非会員
参加人数 31名
(会員 21名 非会員 2名 他の医療職 8名)

第11回鹿児島超音波研究会

日時：平成28年10月8日(土)
会場：南風病院アネックスⅠ
対象：会員および非会員

参加人数 27名
(会員 16名 他の医療職 9名 学生 2名)

第12回鹿児島超音波研究会(地域研修会合同)

日時：平成29年3月11日(土)
会場：霧島市立医師会医療センター
対象：会員及び非会員
参加人数：出席者32名
(会員27名 非会員1名 他の医療職2名 学生1名
メーカー1名)

鹿児島X線撮影研究会

第2回鹿児島X線撮影研究会 地域セミナー
(北薩地域研修会合同開催)
日時：平成28年11月12日(土)
会場：いちき串木野市医師会立脳神経外科センタ
対象：会員および非会員
参加人数 54名
(会員 39名 非会員 7名 学生 1名
メーカー7名)

第6回鹿児島X線撮影研究会共催

第14回全国X線撮影技術読影研究会
日時：平成28年7月16日(土)～7月17日【日】
会場：米盛ラーニングセンター
対象：会員および非会員
参加人数 296名

第7回鹿児島X線撮影研究会

日時：平成28年11月19日(土)
会場：鹿児島大学病院
対象：会員および非会員
参加人数 47名
(会員 38名 非会員 7名 メーカー2名)

9. 管理士部会による研修会開催

安全で質の高い医療を提供するためには、放射線管理・機器管理・画像情報管理を適正に行うことが不可欠である。これらの管理は、日々の業務の中で継続的に実践することが重要である。より効率的な管理を行ううえで必要な講習会を管理士部会主催で開催した。

放射線管理士部会

日時：平成 28 年 9 月 10 日（土）

会場： 鹿児島大学病院 臨床研究センター

対象：会員および非会員

参加者：42 名

（会員 39 名 非会員 1 名 メーカー 2 名）

鹿児島医療画像情報精度管理士部会

日時：平成 29 年 2 月 11 日（土）

場所：鹿児島市立病院

対象：会員および非会員

参加者：37 名

（会員 28 名 他の医療職 2 名 メーカー 7 名）

10. 鹿児島さくら RT（旧：女性の集い）

第 5 回鹿児島さくら RT 研修会

平成 28 年 5 月 28 日（土）

南風病院 東館多喜ホール

参加者：81 名（うち非会員 32 名）

（会員 43 名 学生 33 名 メーカー 2 名
一般 2 名）

11. ホームページの活用促進

ホームページの更新に伴い内容の充実を図り、会員、県民に積極的に情報を発信する。また各地域からも情報発信しやすいシステムを構築する。
随時更新中

12. 各種イベント等への積極的参加・協力

他関係団体との共催である市民健康まつり等に積極的に参加し、他職種との連携を深めるとともに公益法人としての社会的役割を果たす。

○市民健康まつり

日時：平成 28 年 10 月 23（日）

場所：鹿児島アリーナ

参加技師数：17 名

骨密度測定者数：339 名

○つながる想い in かごしま参加

日時：平成 28 年 5 月 14 日（土）

会場：鹿児島市立病院多目的ホール及び

荒田の杜公園

がん患者さん、支える家族、旅立った患者さんを偲び、皆でつながり「鹿児島県がん対策基金」への寄付へもつながるイベントに参加した。ブースを設置しパネル展示、骨密度測定(64 名)を行った。またウォークにも参加した。

参加技師数：13 名

13. 原子力防災支援

原子力災害時に適正かつ迅速に対応するために必要な研修に出席する。また、県が開催する原子力防災訓練に参画し、放射線に関する専門家としての放射線技師の存在を誇示していく。

（原子力防災訓練）

平成 28 年度鹿児島県原子力防災訓練

日時：平成 29 年 1 月 28 日（土）

場所：伊集院総合運動公園

内容：避難住民検査スクリーニング

参加技師数：10 名

14. 地域保健協力事業

鹿児島市医師会より委託を受けた鹿児島市夜間救急センター放射線業務に対して、診療放射線技師を派遣する。業務の安全ならびに質の高い画像情報を提供するために必要な連絡調整会議や研修会を開催した。

派遣登録者数：25名

第1回夜間急病センター研修会（リーダー研修会）

日時：平成28年7月9日（土）

場所：ホテルタイセイアネックス

対象：派遣登録者（会員）

参加人数：22名

第2回夜間急病センター研修会

日時：平成28年9月2日（金）

場所：鹿児島市精神保健福祉交流センター2階

対象：派遣登録者（会員）

参加人数：22名

第3回夜間急病センター研修会

日時：平成28年12月9日（金）

場所：鹿児島市精神保健福祉交流センター2階

対象：派遣登録者（会員）

参加人数：24名

15. その他の事業

環境測定事業

ふくい耳鼻咽喉科クリニック

実施日 H28年4月、10月

測定者 西郷康正

田上クリニック

実施日 H28年7月、H29年1月

測定者 西元辰也、隈浩司

出版事業

平成28年5月：ニュース61号発行

平成28年9月：第124号会報発行

平成29年2月：第125号会報発行

組織拡大事業

フレッシュャーズセミナー、各地域研修会、各研究会等にて会員勧誘を実施

関連団体との連携

以下、関連団体と連携し、講習会等を開催した。

日本診療放射線技師会主催講習会

業務拡大に伴う統一講習会開催（鹿児島）

日時：平成28年7月23日・24日

場所：鹿児島大学医学部

対象：会員

内容：講義（視聴）及び技能試験

参加人数：34名

日本診療放射線技師会主催講習会

診療放射線技師基礎講習「超音波検査」（鹿児島）

日時：平成28年8月28日

場所：鹿児島大学医学部第4講義室

対象：会員

内容：講義（視聴）及び技能試験

参加人数：30名

日本診療放射線技師会主催講習会

業務拡大に伴う統一講習会開催（鹿児島②）

日時：平成29年1月14日・15日

場所：県立大島病院 救命センター

対象：会員

内容：講義（視聴）及び技能試験

参加人数：13名

日本診療放射線技師会主催講習会

業務拡大に伴う統一講習会開催（鹿児島③）

日時：平成 29 年 1 月 21 日・22 日

場所：鹿児島大学医学部 共通教育棟

対象：会員

内容：講義（視聴）及び技能試験

参加人数：39 名

平成 28 年度理事会

第 1 回理事会：平成 28 年 5 月 22 日

第 2 回理事会：平成 28 年 6 月 19 日

第 3 回理事会：平成 28 年 7 月 9 日

第 4 回理事会：平成 29 年 3 月 4 日

平成 28 年度常務理事会

第 1 回常務理事会：平成 28 年 10 月 11 日

第 2 回常務理事会：平成 28 年 12 月 18 日

貸借対照表

平成 29 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	3,184,822	2,824,090	360,732
流動資産合計	3,184,822	2,824,090	360,732
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
土地	7,900,000	7,900,000	0
建物	11,330,000	11,330,000	0
減価償却累計額	-6,118,200	-5,710,320	-407,880
基本財産合計	13,111,800	13,519,680	-407,880
(2) 特定資産			
事務所建替資産	8,784,260	8,175,812	608,448
特定資産合計	8,784,260	8,175,812	608,448
(3) その他固定資産			
什器備品	3,362,480	3,362,480	0
什器備品減価償却累計額	-3,303,562	-2,824,269	-479,293
その他の固定資産合計	58,918	538,211	-479,293
固定資産合計	21,954,978	22,233,703	-278,725
資産合計	25,139,800	25,057,793	82,007
II 負債の部			
1. 流動負債			
流動負債合計	0	0	0
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	0	0	0
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
(2) その他一般正味財産	-4,116,602	-4,198,609	82,007
一般正味財産	-4,116,602	-4,198,609	82,007
正味財産合計	25,139,800	25,057,793	82,007
負債及び正味財産合計	25,139,800	25,057,793	82,007

正味財産増減計算書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	0	0	0
特定資産運用益	0	0	0
受取入会金	0	0	0
受取会費	3,327,000	3,024,000	303,000
正会員会費	3,327,000	3,024,000	303,000
事業収益	786,000	882,500	-96,500
研修会会費	470,000	109,500	360,500
広告	270,000	360,000	-90,000
環境測定事業	46,000	413,000	-367,000
業務委託費	76,600	71,600	5,000
日本放射線技師会業務委託	76,600	71,600	5,000
受取負担金	530,000	508,800	21,200
受取負担金	238,000	216,000	22,000
市医師会負担金	292,000	292,800	-800
受取寄付金	0	0	0
雑収益	210,248	339,761	-129,513
受取利息	88	268	-180
雑収益	210,160	339,493	-129,333
経常収益計	4,929,848	4,826,661	103,187
(2) 経常費用			
事業費	3,288,557	3,986,856	-698,299
旅費交通費	648,200	591,900	56,300
通信運搬費	144,575	180,751	-36,176
消耗品費	15,083	18,016	-2,933
印刷製本費	565,500	596,496	-30,996
光熱水料費	74,419	75,250	-831
賃借料	410,512	404,430	6,082
保険料	43,528	43,528	0
諸謝金	469,400	959,085	-489,685
租税公課	78,314	30,420	47,894
減価償却費	718,380	807,162	-88,782
雑費	120,646	279,818	-159,172
管理費	1,559,284	1,533,954	25,330
会議費	46,469	106,923	-60,454
旅費交通費	240,200	284,400	-44,200
通信運搬費	40,768	73,495	-32,727
消耗品費	32,927	13,715	19,212
印刷製本費	71,192	59,400	11,792
光熱水料費	84,633	84,574	59
賃借料	49,880	7,000	42,880
保険料	29,018	29,018	0
諸謝金	374,000	366,294	7,706
租税公課	20,080	41,280	-21,200
支払負担金	231,000	221,000	10,000
減価償却費	168,793	172,174	-3,381
雑費	170,324	74,681	95,643
経常費用計	4,847,841	5,520,810	-672,969
評価損益調整前経常増減額	82,007	-694,149	776,156
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0

科	目	当 年 度	前 年 度	増 減
	評価損益等計	0	0	0
	当期経常増減額	82,007	-694,149	776,156
2.	経常外増減の部			
(1)	経常外収益			
	固定資産売却益	0	0	0
	固定資産受贈益	0	0	0
	経常外収益計	0	0	0
(2)	経常外費用			
	固定資産売却損	0	0	0
	固定資産減損損失	0	0	0
	災害損失	0	0	0
	経常外費用計	0	0	0
	当期経常外増減額	0	0	0
	当期一般正味財産増減額	82,007	-694,149	776,156
	一般正味財産増減額	82,007	-694,149	776,156
	一般正味財産期首残高	-4,198,609	-3,504,460	-694,149
	一般正味財産期末残高	-4,116,602	-4,198,609	82,007
II	指定正味財産増減の部			
	受取補助金等	0	0	0
	受取負担金	0	0	0
	受取寄付金	0	0	0
	固定資産受贈益	0	0	0
	基本財産評価益	0	0	0
	特定資産評価益	0	0	0
	基本財産評価損	0	0	0
	特定資産評価損	0	0	0
	一般正味財産への振替額	0	0	0
	当期指定正味財産増減額	0	0	0
	指定正味財産期首残高	0	0	0
	指定正味財産期末残高	0	0	0
III	正味財産期末残高			
	正味財産期末残高	-4,116,602	-4,198,609	82,007

正味財産増減計算書内訳表

平成 28 年 4 月 1 日 から 平成 29 年 3 月 31 日 まで

(単位：円)

勘定科目	共通	公益目的	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	0	0	0	0
特定資産運用益	0	0	0	0
受取入会金	0	0	0	0
受取会費	0	1,996,200	1,330,800	3,327,000
正会員会費	0	1,996,200	1,330,800	3,327,000
事業収益	0	786,000	0	786,000
研修会会費	0	470,000	0	470,000
広告	0	270,000	0	270,000
環境測定事業	0	46,000	0	46,000
業務委託費	0	76,600	0	76,600
日本放射線技師会業務委託	0	76,600	0	76,600
受取負担金	0	530,000	0	530,000
受取負担金	0	238,000	0	238,000
市医師会負担金	0	292,000	0	292,000
受取寄付金	0	0	0	0
雑収益	0	210,248	0	210,248
受取利息	0	88	0	88
雑収益	0	210,160	0	210,160
経常収益計	0	3,599,048	1,330,800	4,929,848
(2) 経常費用				
事業費	0	3,288,557	0	3,288,557
旅費交通費	0	648,200	0	648,200
通信運搬費	0	144,575	0	144,575
消耗品費	0	15,083	0	15,083
印刷製本費	0	565,500	0	565,500
光熱水料費	0	74,419	0	74,419
賃借料	0	410,512	0	410,512
保険料	0	43,528	0	43,528
諸謝金	0	469,400	0	469,400
租税公課	0	78,314	0	78,314
減価償却費	0	718,380	0	718,380
雑費	0	120,646	0	120,646
管理費	0	0	1,559,284	1,559,284
会議費	0	0	46,469	46,469
旅費交通費	0	0	240,200	240,200

(単位：円)

勘定科目	共通	公益目的	法人会計	合計
通信運搬費	0	0	40,768	40,768
消耗品費	0	0	32,927	32,927
印刷製本費	0	0	71,192	71,192
光熱水料費	0	0	84,633	84,633
賃借料	0	0	49,880	49,880
保険料	0	0	29,018	29,018
諸謝金	0	0	374,000	374,000
租税公課	0	0	20,080	20,080
支払負担金	0	0	231,000	231,000
減価償却費	0	0	168,793	168,793
雑費	0	0	170,324	170,324
経常費用計	0	3,288,557	1,559,284	4,847,841
評価損益調整前経常増減額	0	310,491	-228,484	82,007
基本財産評価損益等	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	0	310,491	-228,484	82,007
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
固定資産売却益	0	0	0	0
固定資産受贈益	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
固定資産売却損	0	0	0	0
固定資産減損損失	0	0	0	0
災害損失	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	310,491	-228,484	82,007
一般正味財産増減額	0	310,491	-228,484	82,007
一般正味財産期首残高	0	-1,835,474	-2,363,135	-4,198,609
一般正味財産期末残高	0	-1,524,983	-2,591,619	-4,116,602
II 指定正味財産増減の部				
受取補助金等	0	0	0	0
受取負担金	0	0	0	0
受取寄付金	0	0	0	0
固定資産受贈益	0	0	0	0
基本財産評価益	0	0	0	0
特定資産評価益	0	0	0	0

(単位：円)

勘定科目	共通	公益目的	法人会計	合計
基本財産評価損	0	0	0	0
特定資産評価損	0	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高				
正味財産期末残高	0	-1,524,983	-2,591,619	-4,116,602

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法
定額法によっている。
- (2) 消費税等の会計処理
税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
土地	7,900,000			7,900,000
建物	5,619,680		407,880	5,211,800
小 計	13,519,680		407,880	13,111,800
特定資産				
事務所建替資産	8,175,812	608,448		8,784,260
小 計	8,175,812	608,448		8,784,260
合 計	21,695,492	608,448	407,880	21,896,060

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
土地	7,900,000	()	(7,900,000)	()
建物	5,211,800	()	(5,211,800)	()
小 計	13,111,800	()	(13,111,800)	()
特定資産				
事務所建替資産	8,784,260	()	(8,784,260)	()
小 計	8,784,260	()	(8,784,260)	()
合 計	21,896,060	()	(21,896,060)	()

平成 28 年度 監査報告書

平成 29 年 5 月 19 日

公益社団法人 鹿児島県診療放射線技師会

会 長 松本 俊也 殿

公益社団法人 鹿児島県診療放射線技師会

監 事 宮 寄 信

監 事 池 田 睦



監事両名は、平成 28 年度の技師会運営に関する監査を技師会事務所に置いて実施し、協議の上、この監査報告を作成したので以下の通り報告する。

記

1. 監査の概要

理事会に出席するほか、会長及び担当理事から技師会運営に関する報告を受け、会務執行、事業計画及び会計処理について監査した。

2. 監査の結果

(1) 会務執行

会員の異動状況報告、各種の議事録、文書綴りを閲覧した結果、定款及び総会決議に違反する事実は認められず的確に処理されていることを認める。

(2) 事業について

事業計画に基づき順調に執行運営されていることを認める。

(3) 会計処理

収支状況について収支計算書ならびに証拠書類などを審査した結果、不整の連は認められず、諸帳簿類の記載ならびに会計処理は間違いなく処理されていることを認める。

(4) その他

特に指摘する事項は認められない。

平成 29 年度事業計画(案)

平成 29 年度事業計画案の説明を行います。

鹿児島県診療放射線技師会は平成 29 年度も公益社団法人として、前年度と同じように公益社団法人にふさわしい事業を行います。

「つながる想い in かごしま」へ参加し、がん患者さんへの理解とイベントのサポートを行います。同時に診療放射線技師並びに鹿児島県診療放射線技師会の啓発を行います。

市民健康祭りにおいてブースを設置し放射線被ばくの相談や診療放射線への理解並びに放射線検査の説明等をパネルで行います。また、超音波骨密度測定器により骨年齢の測定を行い県民の健康増進に寄与する事業を行います。

市民公開のレントゲン週間イベントを開催します。同時にパネル展示等を行い放射線検査の説明や放射線被ばく相談にあたります。

特別企画の実施として公益性に富む一般講演会の開催を企画し、専門性以外の知識・素養も身につける予定です。

春季並びに秋季学術大会を春季は鹿児島市で秋季は地域(未定)で開催予定です。さらに、フレッシューズセミナー、リーダー及びリーダー育成研修会、その他研修会を開催予定です。

また、各地域研修会並びに研究会、部会及びさくら RT の集い等も昨年同様に開催いたします。

平成 29 年度の原子力防災訓練には鹿児島県診療放射線技師会も参加予定です。地域保健協力事業として引き続き鹿児島市夜間急病センター支援事業を行い、担当者による研修会も 3 回以上予定です。

上記の通り、鹿児島県内の診療放射線技師の職業倫理の高揚と資質の向上並びに鹿児島県民の健康増進に寄与する事業を行います。平成 29 年度も鹿児島県診療放射線技師会活動にご理解並びにご協力をよろしくお願いいたします。

本会創立の目的である、診療放射線学および診療放射線に関する技術の向上発展ならびに県民保健の維持発展に寄与するため以下の事業を行う。

1. 生涯学習の推進

安全で質の高い医療の提供を求める県民の負託に応えるためには、卒後教育が重要である。また、大きく変化していく診療放射線技術や社会情勢に対応すべく生涯学習の推進に努める。

2. フレッシューズセミナーの開催

社会人・医療人としての心構えや接遇についての教育を行うとともに、臨床現場ですぐに役に立つ一般撮影・CT・MRI 等の研修を行う。

3. リーダー及びリーダー育成研修会

放射線部門のリーダーとして、いかにして優秀な人材を育てていくか、どのように行動することが県民や病院に貢献できるか等の研修会を開催する。また、次代を担うリーダーの育成に努めるとともに施設間の情報の交換を行う。

4. レントゲン週間に放射線展ならびに市民公開講座の開催

日本診療放射線技師会が推進する『国民から見える職業へ』・『期待に応える専門職種として』のスローガンを達成するために、県民と直に接し、放射線技師の業務等を紹介するため、当会独自のイベントを開催する。また、市民公開講座や無料検診を行うことにより、より公益性を高めていく。

5. 特別企画の実施

公益性に富む一般講演会の開催を企画し、知識・素養も身につける。

6. 地域研修会の実施

6 地域（鹿児島地域、南薩地域、北薩地域、霧島・姶良地域、大隅地域、大島地域）研修会を理事会の企画において開催する。会員、非会員に限らず出席を可能とし、会員増加の促進を図る。

7. 学術大会の実施

学術大会は春季と秋季に開催している。春季は鹿児島市開催、秋季は各地域の持ち回りで企画・開催しているが、平成 29 年度は北薩地域で開催する。各地域の持ち回りで開催することにより、地域間の協力体制の強化を図る。平成 29 年度は九州学術大会が開催されるので、開催に向けて技師会としても全面的に協力していく。

8. 各研究会の実施

消化管研究会、放射線治療研究会、CT 研究会、MR 研究会、鹿児島乳腺画像研究会、鹿児島超音波研究会、鹿児島 X 線撮影研究会を県の事業とし、研究会の充実を図るとともに非会員に対して入会の勧誘を積極的に行う。また、各研究会の活動が充実していくための助成を行い、CT 研究会、MRI 研究会に関しては各地域でも開催できるよう企画する。

9. 管理士部会による研修会開催

安全で質の高い医療を提供するためには、放射線管理・機器管理・画像情報管理を適正に行うことが不可欠である。これらの管理は、日々の業務の中で継続的に実践することが重要である。より効率的な管理を行ううえで必要な講習会を管理士部会主催で

開催する。

10. 第5回鹿児島さくらRTの実施

鹿児島県内の女性診療放射線技師が集い研修会を行う。

11. ホームページの活用促進

ホームページの更新に伴い内容の充実を図り、会員、県民に積極的に情報を発信する。また各支部からも情報発信しやすいシステムを構築する。また、メールアドレス、ファックス番号を公開し、公益社団法人として一般市民からの問い合わせに応じる体制作りを考える。

12. 各種イベント等への積極的参加・協力

他関係団体との共催である市民健康まつり等に積極的に参加し、他職種との連携を深めるとともに公益社団法人としての社会的役割を果たす。

- ・「つながる想い in かごしま」に参加。パネル展示、放射線相談、骨密度測定等で協力予定。

- ・第34回市民健康まつり

今年度は従来通りブースを設定して診療放射線技師会並びに診療放射線技師の啓発活動を行う。超音波による骨密度測定も予定する。

13. 原子力防災支援

原子力災害時に適正かつ迅速に対応するために必要な研修に出席する。また、県が開催する原子力防災訓練に参画し、放射線に関する専門家としての診療放射線技師の存在を誇示していく。

14. 地域保健協力事業

鹿児島市医師会より委託を受けた鹿児島市夜間救急センター放射線業務に対して、診療放射線技師を派遣する。業務の安全ならびに質の高い画像情報を提供するために必要な連絡調整会議や研修会を開催する。

15. その他の事業

環境測定事業	環境測定を放射線管理士部会の組織下に置き、事業の見直しを検討する。各施設からの依頼を受け、環境測定を実施するとともに、放射線施設や機器の安全性に関する指導を行う。
--------	---

出版事業	会報を2回発行するとともに、緊急連絡が必要な場合にはニュースを発行する。編集委員を設置し内容の充実を図るとともに表紙デザインの変更を検討する。また、会員からの投稿も積極的に勧誘し掲載していく。
組織拡大事業	各種の行事に非会員も参加させ、入会の勧誘を行う。
関連団体との連携	公益社団法人日本診療放射線技師会や関連団体と協力し、歩調を合わせて進むことにより連携を強化していく。

公益社団法人 鹿児島県診療放射線技師会
平成29年度収支予算書(案)

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

I. 一般正味財産増減の部

1. 経常増減の部

(単位:円)

	前年度予算額			予算額			増 減	備 考
経常収益	公益目的法人会計	費用計	公益目的法人会計	費用計				
受取会費	1,890,000	1,260,000	3,150,000	2,016,000	1,344,000	3,360,000	△ 210,000	会費請求人数 480人
正会員会費	1,890,000	1,260,000	3,150,000	2,016,000	1,344,000	3,360,000	△ 210,000	70歳以上除外
事業収益	1,200,000	0	1,200,000	800,000	0	800,000	400,000	
研修会会費収入	600,000		600,000	450,000		450,000	150,000	会員500・非会員2000・その他1000
広告収入	300,000		300,000	300,000		300,000	0	10社×30000円
環境測定事業収入	300,000		300,000	50,000		50,000	250,000	
業務委託費	75,000	0	75,000	75,000	0	76,000	△ 1,000	
日本放射線技師会業務委託費	75,000	0	75,000	75,000	0	76,000	△ 1,000	9月会費完納者数×200円
受取負担金	292,000	0	292,000	292,000	0	292,000	0	
市医師会負担金	292,000	0	292,000	292,000	0	292,000	0	夜間急病センター研修委託費
受取負担金	216,000		216,000	231,000		231,000	△ 15,000	九州地域放射線技師会本年度実績
雑収益	600,500	0	600,500	600,500	0	600,500	0	
受取利息	500	0	500	500	0	500	0	
雑収益	600,000	0	600,000	600,000	0	400,000	200,000	
	4,057,500	1,260,000	5,317,500	3,783,500	1,344,000	5,127,500	190,000	

経常費用	公益目的法人会計		公益目的法人会計		増 減		備 考
事業費 会議費	0		0	0	0	0	
旅費交通費	550,000		550,000	600,000	600,000	△ 50,000	
通信運搬費	200,000		200,000	190,000	190,000	10,000	
消耗什器備品費	80,000		80,000	80,000	80,000	0	
消耗品費	30,000		30,000	20,000	20,000	10,000	
修繕費	10,000		10,000	10,000	10,000	0	
印刷製本費	550,000		550,000	600,000	600,000	△ 50,000	
燃料費	20,000		20,000	20,000	20,000	0	
光熱水料費	80,000		80,000	80,000	80,000	0	
賃借料	300,000		300,000	400,000	400,000	△ 100,000	
保険料	60,000		60,000	50,000	50,000	10,000	
諸謝金	970,000		970,000	1,000,000	1,000,000	△ 30,000	
租税公課	35,000		35,000	35,000	35,000	0	
雑費	600,000		600,000	450,000	450,000	150,000	
減価償却費	830,000		830,000	297,000	297,000	533,000	
管理費 会議費		150,000	150,000		120,000	120,000	30,000
旅費交通費		250,000	250,000		300,000	300,000	△ 50,000
通信運搬費		150,000	150,000		100,000	100,000	50,000
消耗什器備品費		60,000	60,000		60,000	60,000	0
消耗品費		50,000	50,000		30,000	30,000	20,000
修繕費		15,000	15,000		15,000	15,000	0
印刷製本費		100,000	100,000		80,000	80,000	20,000
燃料費		20,000	20,000		20,000	20,000	0
光熱水料費		90,000	90,000		100,000	100,000	△ 10,000
賃借料		150,000	150,000		100,000	100,000	50,000
保険料		40,000	40,000		40,000	40,000	0
諸謝金		300,000	300,000		400,000	400,000	△ 100,000
租税公課		45,000	45,000		45,000	45,000	0
雑費		250,000	250,000		200,000	200,000	50,000
減価償却費		190,000	190,000		168,000	168,000	22,000
	4,315,000	1,860,000	6,175,000	3,832,000	1,778,000	5,610,000	565,000

2. 経常外増減の部

評価損益等調整前当期経常増減額	△ 857,500		△ 482,500	375,000	
基本財産評価損益等				0	
特定資産評価損益等				0	
投資有価証券評価損益等				0	
評価損益等計	0		0	0	
当期経常増減額	△ 857,500		△ 482,500	375,000	
				0	
(1) 経常外収益				0	
中科目別記載				0	
経常外収益計	0		0	0	
(2) 経常外費用				0	
中科目別記載				0	
経常外費用計	0		0	0	
当期経常外増減額	0		0	0	
他会計振替額				0	
当期一般正味財産増減額	△ 857,500		△ 482,500	375,000	
一般正味財産期首残高	29,256,000		24,240,000	△ 5,016,000	
一般正味財産期末残高	28,398,500		23,757,500	△ 4,641,000	
				0	
受取補助金等				0	
.				0	
一般正味財産への振替額				0	
当期指定正味財産増減額	0		0	0	
指定正味財産期首残高				0	
指定正味財産期末残高	0		0	0	
	28,398,500		23,757,500	△ 4,641,000	

公益社団法人 鹿児島県診療放射線技師会 平成29年度 第1回 常務理事会議事録（抄）

日時：平成 29 年 5 月 21 日（日）14：00～16：00

場所：鹿児島大学病院 第2臨床実習室

出席理事：松本俊也 島兒末治 太田原美郎 藤崎拓郎 中島祐二 藤坂智史 岡野三男

吉村洋一 藤崎誠 松野下直美 佐藤洋一 平賀真雄 坂下周一郎

西憲文 渡邊義治

出席監事：池田睦

欠席理事・監事：宮寄信監事 浮田啓一郎 中山龍一 小磯美奈 野中康博

議事録署名人：松本俊也 池田睦

○開会

松本会長より理事の過半数以上が出席しており、平成 29 年度第 1 回の通常理事会の開催が宣言された。

議題 1 理事交代について

松本会長より、6 月 11 日の技師会総会にて平成 29 年度 30 年度の理事選が行われ、在任理事のうち下記名の理事が退任予定であることが語られた。

○松本俊也代表理事（任期満了）

○中島祐二財務理事（任期満了）

○藤坂智史総務理事（任期満了）

○平賀真雄地域理事（任期満了）

○佐藤洋一組織理事（任期満了）

藤坂理事より、選挙の立候補者は 6 月 1 日までに選挙管理委員会に立候補届を提出する旨の話があった。

以上について会長より決議がおこなわれた。

→全員賛成で承認された。

最後に退任理事の方々から一言ずつご挨拶をいただいた。

議題 2 第 96 回鹿児島県診療放射線技師会総会について

松本会長より、資料を基に 6 月 11 日に開催予定の鹿児島県診療放射線技師会総会についての概要が語られた。藤坂理事より、さらに詳しい説明がなされた。選挙終了後、新執行部で集まって理事会を開催し会長等の役職を決め総会に戻るタイトなスケジュールとなるため、迅速に行動いただくよう要望がなされた。

以上について会長より決議がおこなわれた。

→全員賛成で承認された。

議題 3 監査報告について

藤坂理事より、5 月 19 日に宮寄・池田両監事の立会いの下に平成 28 年度の監査をしていただいたとの報告がなされた。総務部門については事業計画に基づいた運営がしっかりとされていたとの

ことであった。

財務部門は中島理事より報告がなされ、会員数の増加および、研究会の参加費徴収により現金ベースで 600,000 円の増収があったことにより、昨年度計上できなかった事務所立替費用（500,000 円）の積み立てをすることができたとのこと。正味財産期末残高も 82,000 円となり、バランスのとれた財務状況であったとのこと。

最後に池田監事より健全な財務状況であることが確認できた。また、事業計画においても 27 年度は全ての事業をできなかったが、昨年度は事業計画に基づいて全ての事業を実施できていたことが確認できたとの説明がなされた。

上記監査報告および今年度事業計画の予定が説明され、これを受けて各理事からそれぞれ意見を出していただき、満場一致にて収支報告および事業計画の承認がなされた。

議題 4 リーダー研修会について

松本会長より、資料に基づいてリーダー研修会の説明がなされた。

テーマ「鹿児島県地域医療構想について」として保健医療福祉課の大小田氏に講演いただくとのことであった。また、研修会が 7 月の為、司会進行や座長等は新執行部で新たに協議する旨の説明が松本会長よりなされた。

以上について会長より決議がおこなわれた。

→全員賛成で承認された。

議題 5 急病センター当直者の研修会参加時の交通費について

渡邊理事より「平成 24 年度まで出ていた勤務者研修会の交通費が出なくなった理由」について急病センター勤務者から質問があったとの報告がな

された。通常、勤務者研修会では、終了後に連絡会議を開き情報共有や報連相の場としているため一般的な研修会とは同一ではないことが確認された。

交通費を支給した経緯は鯨島前会長時代に勤務者研修会の出席率向上を図るためであったこと。また、池田前会長時代に技師会が法人化されたことを受け、勤務者研修会の交通費支給が中止となったことがわかった。

長い議論を重ね、交通費の必要性なども十分に協議した結果、池田監事より毎年急病センターの勤務者研修会を充実させてきている。年 3 回の研修会に参加しなかった場合勤務につけないこともあり、様々な講師を招聘し勤務者研修会を充実させてきたという面もあるため、交通費にかかる費用を今後一層の研修会の充実にあててはどうかとの意見が出された。

松本会長より、研修会を運営するにあたって充実した研修会を企画するために交通費の支給をしないということで全理事の意見聞き、満場一致で交通費を支給しないという理事会承認を得られた。

議題 6 今後の予定について

松本会長より、29 年度の年間行事予定表を基に現時点で決定している行事の説明がなされた。新たに下記の行事が更新された。

○大隅地域研修会（8 月 5 日）

○業務拡大に伴う統一講習会（7 月）は中止

5 月開催時に開催要件である参加者 20 名が達成できなかった（参加者 8 名）また、8 月にも講習会が予定されているため、8 月に吸収される形での 7 月開催が中止になった。

○救急撮影研究会 in 鹿児島（7 月）

○第 12 回九州放射線医療技術学術大会（11 月 18・19 日）

大会実行委員長の太田原副会長より、地域理事の方にも実行委員の選出をお願いしており、今後さらに皆さんのご協力をお願いすることとなりますので今後ともよろしくお願いいたします。との挨拶があった。

○九州地域放射線技師研修会（12月9日）

熊本で開催予定。テーマ「救急時の撮影に関して」講師は米盛病院の伊藤大助技師長とのこと

最後に松本会長よりその他新たに決まった行事については、総務理事に連絡し起案書等の提出についての指示がなされた。

以上について会長より決議がおこなわれた。

→全員賛成で承認された。

議題 7 その他について

① 急病センターの新規勤務者について【渡邊理事】

1名の退職に伴い勤務希望者の池田真一氏（今給黎総合病院）の勤務研修を実施したい。

松本会長より勤務要件を十分満たしていることを確認の上研修を開始すること。また、今後はオープンな急病センター業務の運営となるようPRに重点を置くよう指示が出された。

検討の結果、満場一致にて池田真一氏の勤務研修の承認がなされた。

② 研究会の位置づけおよび研究会参加費について（前回合同理事会からの持越し議案）【池田監事】

前回の理事会においてX線撮影研究会の馬場代表から上記の質問がなされ、持越し議案となっていた本件について議論がなされた。地域研修会の成り立ちや、鹿児島市内に研究会が集中し遠方および離島の会員利益を享受できていない現状が改

めて議論された。「研究会の位置づけ」についても、今後技師会から脱退したい研究会も出てくるとも懸念されたが、前執行部（池田会長時代）に、同様の議論がなされ、地域研修会は地域会員の底上げと技師会の新規入会勧誘を目的に開催しているため参加費は徴収しないが、研究会については個人のスキルアップを目的としているため参加費を徴収するという理事会決議が出されていたため、その部分について再協議を行った。

様々な検討を行ったのち、決議をとり、満場一致により地域研修会は参加費を徴収せず、研究会は参加費を徴収することが決定した。

松本会長より、今回検討したものを文章化し各研究会に送付する旨の説明がなされた。

③ レントゲン週間について【島児副会長】

今年度のレントゲン週間を28年度同様ピンクリボンと共同開催としたい。昨年のレントゲン展にてアンケートを取ったが大多数来場者がレントゲン週間を認知されていなかった。参加規模の大きなイベントと共同開催することでレントゲン週間の認知度の向上に繋がりたいとのこと。

太田原副会長より、開催が10月頃のため、新執行部に代わってから再度議論するのはどうかとの意見が出され、次回以降の理事会への持越し議案となった。

④ 女性の雇用についてのアンケートについて実施【松野下理事】

昨年のFRT九州の長崎・佐賀の研修会において表題のアンケートが有用であったため鹿児島県でも同様のアンケートを実施したい。アンケートの募集及び回収に伴う諸費用の捻出はどのようにすればよいでしょうかとの質問がなされた。太田原副会長より、発表ありきではなく技師会にどのように還元するかを着眼点とした事業計

画書を作成下さい。との意見が出された。

松野下理事より、上記案を了承し、趣旨や予算等を十分検討して事業計画書を提出することが語られた。

⑤ 業務拡大における統一講習会について【坂下理事】

周囲から、講習会についての様々な質問がくるが、明確に回答できないため答えられないため、講習会受講の啓蒙や未受講のリスクを周知する事兼ねて技師会として説明会を開催していただけないか？との要望がなされた。

藤崎（拓）理事より、確かに明確なリスクについて回答できればいいですが、JART としての統一見解はホームページに掲載されていることが全てであり、各自それを見て判断せざるをえないのではないかと意見が出された。

松本会長より、CT 研究会や MRI 研究会は非会員も参加するため、そういった場で統一講習会のお知らせを実施すること。またそれと並行して各施設長に対して受講要請の書面を郵送することや可能な限りの Q&A を作成していくことも検討していくことの説明がなされた。

⑥ 県技師会会員の動向について【佐藤理事】

前回理事会以降の技師会の会員数の動向について、今年 3 月時点では会員数 490 名であったが、退会や会費未納による除籍の為 480 名となった。その後、転入転出があり現在の会員数は 477 名になっているとの報告がなされた。

報告①厚生労働大臣賞受賞（大久保光男氏）

6 月 2 日に大久保光男氏が塩崎厚生労働大臣より賞を受けることが決定。祝賀会は、大久保氏本人から辞退により祝賀会は開催しないとのこと。

報告②勤続 50 年および 30 年表彰者内定

松本会長より、表彰者のリストの資料の通り 10 名の方が永年勤続賞を受賞されとのこと。また、永年勤続表彰について会員の認知が低いためか受賞を辞退される会員が散見する。今後は、なるべく全ての対象者に受賞いただけるように周知してほしいとの指示がなされた。

○閉会

松本会長より全ての議事が終了し、通常理事会の閉会が宣言された。

議事録（原本）の内容と相違ありません。

平成 29 年 5 月 21 日

公益社団法人 鹿児島県診療放射線技師会

会長 松 本 俊 也

公益社団法人 鹿児島県診療放射線技師会 平成29年度 第2回 理事会議事録（抄）

日時：平成29年6月11日（日）12：00～12：30

場所：鹿児島大学医学部共通教育棟4階 401講義室

出席理事：太田原美郎 島兒末治 藤崎拓郎 坂下周一郎 中山龍一 浮田啓一郎 林美奈
岩元博史 岡野三男 野中康博 藤崎誠 松野下直美 吉村洋一 伊藤大助 西憲文
渡邊義治 宇治野喜宣 東幸浩 坂口右己 奥西達也

出席監事：池田睦 宮寄信

議事録署名人：太田原美郎 池田睦 宮寄信

○開会

藤崎拓郎：理事の過半数以上が出席しており本日の理事会は成立します。選挙も終わりました、皆様当選おめでとうございます。それでは新執行部の役割を決めていきたいと思います。

○議題1 代表理事（会長）の選定

藤崎拓郎：松本代表理事が任期満了により退任になりました。従いまして、今回当選された理事の中から代表理事の選定を行います。

理事全員で慎重協議した結果、太田原美郎氏が選ばれた。

藤崎拓郎：では、太田原美郎氏の代表理事の選定を決議したいと思います。賛成の方の挙手をお願いします。

全員賛成 なお、被選定者は、席上その就任を承諾した。

藤崎拓郎：では代表理事は太田原美郎氏でよろしくをお願いします。

○議題2 副会長2名の選定

藤崎拓郎：次に副会長です。

理事全員で慎重協議した結果、藤崎拓郎氏と野中

康博氏が選ばれた。

藤崎拓郎：では藤崎拓郎の副会長選定を決議したいと思います。賛成の方の挙手をお願いします。

全員賛成 なお、被選定者は、席上その就任を承諾した。

次に、野中康博氏の副会長選定を決議したいと思います。賛成の方の挙手をお願いします。

全員賛成 なお、被選定者は、席上その就任を承諾した。

藤崎拓郎：副会長2名は藤崎と野中康博氏でよろしくをお願いします。

○議題3 常務理事7名の選定

藤崎拓郎：次に7名の常務理事決めないといけませんが、今まで7部門1名ずつ、常務理事という形でお願いをしましたが、常務理事をここで決めたほうがいいですか？それとも次の常務理事会で決めますか？

意見なし

藤崎拓郎：では、すぐに決まらないでしょうから後日理事会を開いて常務理事を決めることにします。

○議題 4 地域理事 6 名の選定

藤崎拓郎：続きまして地域理事 6 名の選定を行います。地域理事は鹿児島地域を坂下周一郎氏、北薩地域を岡野三男氏、霧島・始良地域を坂口右己氏、大隅地域を島見末治氏、大島地域を中山龍一氏、南薩地域を野中康博氏でよろしいでしょうか？

意見なし

藤崎拓郎：それでは決議にはいります。

大島地域理事を田畑一文氏に選定したいと思います。賛成の方の挙手をお願いします。

全員賛成 なお、被選定者は、席上その就任を承諾した。

次に、大隅地域理事を島見末治氏に選定したいと思います。賛成の方の挙手をお願いします。

全員賛成 なお、被選定者は、席上その就任を承諾した。

次に、霧島・始良地域理事を坂口右己氏に選定したいと思います。賛成の方の挙手をお願いします。

全員賛成 なお、被選定者は、席上その就任を承諾した。

次に、南薩地域理事を野中康博氏に選定したいと思います。賛成の方の挙手をお願いします。

全員賛成 なお、被選定者は、席上その就任を承諾した。

次に、北薩地域理事を岡野三男氏に選定したいと思います。賛成の方の挙手をお願いします。

全員賛成 なお、被選定者は、席上その就任を承諾した。

次に、鹿児島地域理事を坂下周一郎氏に選定したいと思います。賛成の方の挙手をお願いします。

全員賛成 なお、被選定者は、席上その就任を承諾した。

藤崎拓郎：地域理事に選定された皆様よろしくお願ひします。

それでは以上で選定を終わりたいと思います。

○その他

藤崎拓郎：その他に入ります。皆様から何かありませんでしょうか？

ないようですので、新しく理事になられた方に一言挨拶よろしいでしょうか

新しく理事になった岩元博史氏、伊藤大助氏、宇治野喜宣氏、東幸浩氏、坂口右己氏、奥西達也氏より挨拶が行われた。

○閉会

藤崎拓郎：では本日の議題をすべて終了いたしました。これをもって、平成 29 年度 第 2 回理事会を終了します。

以上ですべての審議を終了した。

この議事録の内容は原本と相違ありません

平成 29 年 6 月 15 日

公益社団法人 鹿児島県診療放射線技師会
会 長 太田原 美郎

放射線技術学の粋を集めて ～社会に役立てるために～

南 風 病 院
藤 崎 誠

このタイトルを見てピンとくる方こない方、いらっしゃると思います。この「放射線技術学の粋を集めて」というタイトルは本年11月18日から2日間にわたって開催される第12回九州放射線医療技術学術大会のテーマです。大会ポスターには「若き薩摩の群像」が採用されています。この人物たちが何を成したかは鹿児島県民であればご存知の事と思いますが、明治維新期の鹿児島そして日本について少し触れてみたいと思います。

「若き薩摩の群像」の由緒書きには『この像は 日本の開花期に大きな役割を果たした薩摩藩英国留学生を主題とした 「若き薩摩の群像」です。 ～中略～ 一行は 強靱な士魂と熱烈な郷土愛をもって異国における数々の障害を克服し 学問や技術を修め 帰朝後に黎明日本の原動力となり各分野で不滅の業績を残しました ～以下略』とあります。

文久3年（1863）7月の薩英戦争を機に薩摩藩では海外に通じた人材育成の気運が高まっていました。そのようななか元治元年（1864）6月、小松帯刀らが中心となって科学や軍事のエリートを育成する機関として開成所が創設されました（現在の小川町）。この開成所の教官に石河 確太郎という人物がいて、彼は開成所で教育した生徒たちを速やかにイギリスに留学させてこそ、学業が成就し「興国強兵」を実現できると考え、大久保利通に対して上申書を提出しました。上申書は留学生の推薦や留学経費の算出まで具体的に提案されており、藩当局も留学生の派遣を決定しました。

慶応元年（1865）3月、薩摩藩は英国への使節と留学生を串木野羽島から密航させます。当時は国禁に触れる密航なので名を変え、名目も甕島出張としていました。総勢19名。開成所からは12名の留学生が選抜されています。五代友厚（のちに大阪商工会議所を設立）、町田久成（薩摩藩大目付）らが引率、森有礼（のちに初代文部大臣）、村橋久成（のちに開拓使麦酒醸造所：現サッポロビール設立）、長沢鼎（のちにカリフォルニアのワイン王）らが開成所の生徒たちでした。

余談ですが、一昨年のNHK連続テレビ小説「あさが来た」でディーン・フジオカ氏が演じたこともあり、五代友厚の名前が広く世間に知られる事になったようです。皆様の中にもご存知の方が多くいらっしゃるのではないのでしょうか。

留学生全員の名前は割愛しますが、町田氏は久成、猛彦、申四郎、清次郎の4人兄弟が参加予定でしたが、猛彦は出航直前に病に倒れ、留学できませんでした。長兄の久成は伊集院郷石谷村（現鹿児島市石谷町）の領主で、代々この地を治める家柄でした。石谷が私の地元だった事もあり小学校で町田家のことを学びましたが、それは今でも受け継がれているそうです。

話がそれてしまいましたが、海外に留学生を派遣したのは薩摩藩だけではありません。長州藩でも文久3年（1863）藩士5名がイギリスに留学しました。伊藤博文、井上馨らで俗に長州ファイブと言われています。

その後海外に学んだ両藩が中心となって大政奉還、戊辰戦争、廃藩置県と時代は一举に中央集権体制となり、近代日本の礎が築かれていきます。

この様に、のちに新政府に関わる2藩が日本の未来を切り開こうと海外に学んだように、我々診療放射線技師も日々の業務や研修会等で多くを学び、社会に役立つ技術職となれる様、努めなければなりません。学術大会はその最たるものであると考えております。

参考図書

『薩摩藩英国留学生』犬養孝明 中公新書1974

『さつま人国志 幕末・明治編』1. 2. 3桐野作人 南日本新聞社2009、2013、2015

『逆説の日本史20幕末年代史編Ⅲ』井沢元彦 小学館2017

あとがき

参考図書のなかで『薩摩藩英国留学生』は市立図書館にて閲覧しました。他『さつま人国志』や『逆説の日本史』は私の個人所有です。その他ネット情報も利用しました。現代は有料のものから無料のものまで情報があふれています。有料でも役に立たない情報があったり、無料のネット情報には事実に基づくものから根拠のないデマまで混在しています。情報も吟味する必要があるという事でしょう。その力を養うためには多くの事を体験し、人脈を広げ、見識を深めることが大切だと思います。今度の学術大会や情報交換会がその機会となり皆様の役に立てるよう準備を進めたいと考えております。多くの方々に参加して頂ければ幸いです。

男子のロマンを親子で

医療法人 菊野会 菊野病院 放射線課
山崎 慎治

私は幼い頃から変形・合体ロボットで遊ぶことが大好きでした。私の年代では特に「勇者シリーズ」「戦隊もの」今、新作映画でも話題な「トランスフォーマー」等が挙げられます。この意味不明な文頭ですでに次項へいく方が多数かも知れませんが・・・、男性技師で私と同年代の方は共感できる方も？・・・。

ですが私の場合、両親から「DX」と称される玩具を買ってもらったことはそうそうなく、いつも安い玩具や俗にいう「食玩」で上手に騙されてきたように思います。なのでそんな私が一度「DX」のロボットを手に入れようものなら、家の中では常に自分と行動を共にし、寝るときは必ず枕元において寝ていました。今でも両親と笑い話になります。それほど「ロボ好き少年」だった！ということでしょう。

好きな玩具を与えてもらえない後悔の念が強かったせいか男のロマンとも言うべき変形・合体ロボットへの願望は消えず、自分の給料でなら！と社会人になってから少しずつ幼少の頃欲しかったロボットを買い始めました。気兼ねなく自分のお金で購入できる喜びは大きなものでした。中古品も多いですが今では約30体集まり、私の書斎の収納は埋め尽くされています。思えば仕事の都合で大好きだった趣味のスポーツの時間も無くなり、仕事以外の時間は小学校・子ども園の行事・役に追われ「趣味」と言えるものはこれだけになっているような・・・。

では一体どういう変形・合体ロボが良くて人気か、一般的なのを。

①変形・合体ギミックが難しければ難しいほど（複雑であれば複雑なほど）

最近のロボには箱に変形・合体ギミックの難易度を数値化して表示しているものもあります

②変形・合体時に余剰パーツがでないこと（パーツ差し替え等がないこと）

③変形・合体前後のフォルム・バランスが整っていること

④変形・合体前後の関節、可動域の安定性（ゆるみ・緩衝等がないこと）

しかし、昔の玩具は高い！！¥。ロボ本体の色あせ、欠品の有無、傷やゆるみ、故障部の有無は当然、シールは貼り済みか、説明書の有無・開封しているか、付属品等（銃の弾・剣等）は開封済みか欠品でないか。ロボが入っている箱に至ってもまず箱の有無、開封済みか破れてはいないか、色あせはどうかなどで値段がピンキリに変動します。年代が古ければ古いほどかつ希少価値も含めて数千円～数十万円まで・・・。私が知っている限りで、ある戦隊ロボで箱まで完璧な保管状態で販売されている一番高いロボが15万円でした。しかも結一私が幼い頃所持していたロボで、当然相当昔に廃棄していたロボでした。今になると何とも虚しい気持ちになります。子供の頃はロボが入っている箱などどうでもいいですもんね。買った瞬間ロボ以外全て廃棄していました。まさかこんな時代が来るとは・・・。今は箱まで大事に保管するよう努力しています。

結婚して家庭を持つてからは購入が難しくなりました。しかし息子がいると、好機はやってくるもので、催し事（誕生日・クリスマス）の度に「〇〇変身ベルトが欲しい！」「そんなものよりこの合体ロボットはどうか！？」と強引に誘導してみたり・・・。息子のおかげで現代の戦隊もの、トランスフォーマーのロボは手に入れることが可能となりました。

特に一番下の息子は私の影響なのか私以上に変形・合体ロボが好きです。見せると欲しがるので

最初は私のコレクションを隠しておりましたが、3歳半ばの頃に収納にある大量のコレクションを見つかってしまい、一緒に出して遊ぶことを余儀なくされました。現代のロボも箱までちゃんと保管するようにしました。きちんと箱に収納され大事にされているロボットを見て、その価値を知ってか知らずか遊ぶときも何となく気を遣っているようです。1～2体出し、遊んで気が済んできちんと箱に入れ収納になおすまで次を出さないシステムも容易に理解したようで、帰宅すると「今日はあれを出したい!」と待ちわびている姿は愛らしさもあります。息子は現代のロボットも好きですが、最近では私の年代のロボットの方を気に入っているようです。息子はロボットを変形・合体させるために説明書を見たことがありません。私もほとんど教えたことがありません。4、5歳にして箱に描かれている完成写真のみを見て想像しながら変形・合体させるというこの手のマニア的な遊び方をいつの間にか習得していました。血は争えないとはこのこと・・・。

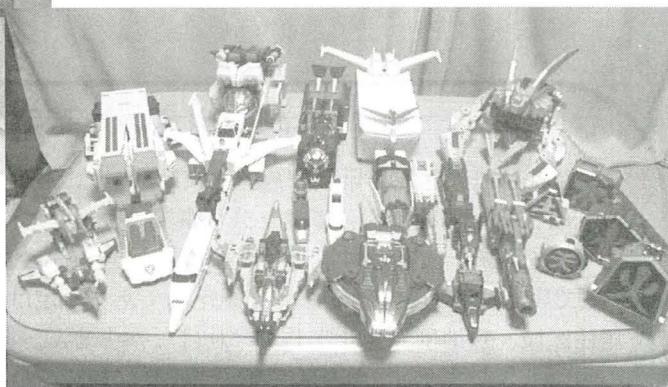
満足いかない給料・少ない自分の小遣い、狭くなる部屋のためにも自分の大事なコレクションを何度売りに出そうか（売ればおそらくそこそこ・・・）と考えましたが、やはりそこは男の譲れないロマン!! 楽しそうに遊ぶ息子の姿を見ているもまだまだそんな時期ではないなと考えを改めます。

きっとこれからもこのコレクションは大事にされていくでしょうね。私の息子、孫の代まで。

皆さんの自宅にも眠っているお宝ロボありませんか？



ごく一部のロボたちとシレっと映る



どのロボがどうなったか皆さん分かりますか？



箱・梱包・説明書まできれいに保管してます

会計だより

29年度会費納入に関するお願い

本年も鹿児島県診療放射線技師会においては、引き続き日本診療放射線技師会費との合算請求を行っております。

会費納入は期限内（9月末日まで）にお願いいたします。

年度末に会費を納入される方は行き違いで会費が未納扱いとなる可能性がありますので予めご了承ください。

ご不明な点等がございましたらご連絡をお願いいたします。

会費免除に関する規定について

鹿児島県診療放射線技師会では公益法人移行を機に満70歳に達した会員の翌年度以降の会費を免除することとなっております。

また事務的手続きを簡素化するためにも九州地域放射線技師会費についても同様の方針で対処させていただいております。

漏洩線量測定事業のご案内

公益社団法人鹿児島県診療放射線技師会では、放射線を取扱う専門職として資格を有する団体の一般社会への利益還元事業と公益事業の一環として、放射線安全管理の啓発を兼ねた環境測定事業を実施しています。基本的には、該当施設会員と放射線管理士部会からの派遣技師と2名で実施する予定です。法令で規定してある測定はX線検査室の周囲だけではなく敷地内病室、居住区域、敷地境界も測定しなければなりません。その測定方法及び測定値の取扱いについての説明も致します。また、測定事業に併せて施設の放射線管理のアドバイスも行っております。些細な事でもご相談ください。

料金は、会員がいる施設が、基本料金2万円＋測定料金1方向5千円、会員がいない施設は基本料金4万円、ただし、歯科医院等の場合は、基本料金は2万円となっています。2回目以降継続される場合は、測定料金が5%（最大20%まで）ずつ安くなります。

測定希望の施設がありましたら、見積等をご提示しますので、

公益社団法人鹿児島県診療放射線技師会事務局 鹿児島大学病院 臨床技術部放射線部門
放射線管理士部会 担当 藤崎まで、下記電話、メールにてご紹介、お問い合わせ下さい。

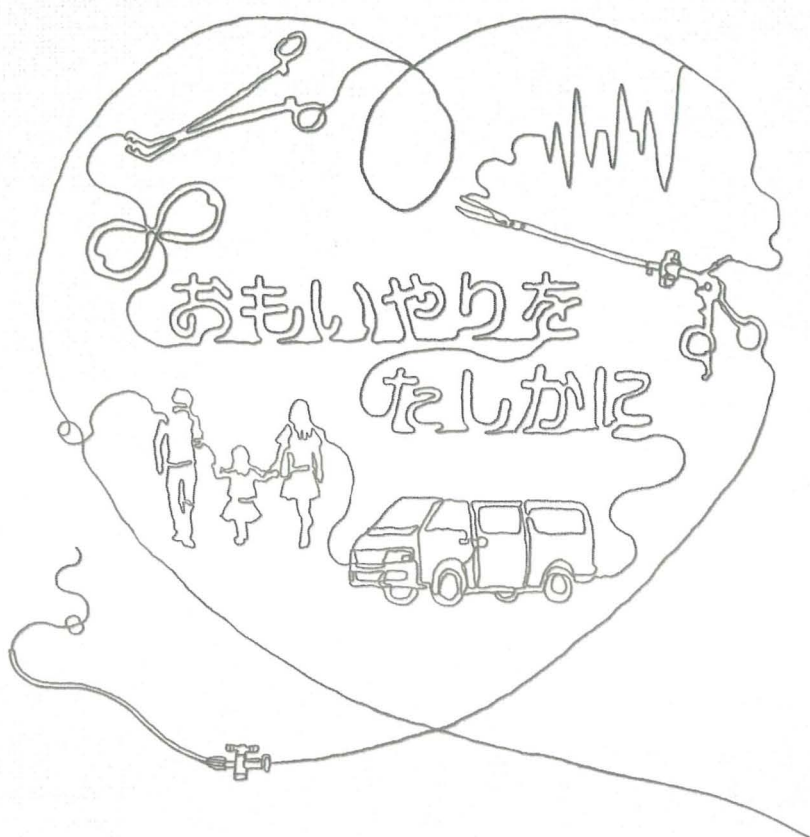
☎099-275-5664 ✉'kartgakujutu@yahoo.jp

理事・監事

役職名	氏名	勤務先施設名	勤務先電話番号
会長	太田原 美郎	鹿児島市立病院	099-230-7000
副会長	藤崎 拓郎	鹿児島大学病院	099-275-5664
副会長	野中 康博	医療法人菊野会 菊野病院	0993-56-1135
表彰理事	野中 康博	医療法人菊野会 菊野病院	0993-56-1136
学術理事	藤崎 拓郎	鹿児島大学病院	099-275-5664
学術理事	藤崎 誠	鹿児島共済会 南風病院	099-226-9111
学術理事	浮田 啓一郎	公益財団法人昭和会 今給黎総合病院	099-226-2211
学術理事	松野下 直美	徳久整形外科	0993-53-4311
学術理事	東 幸浩	鹿児島医療技術専門学校	099-261-6161
財務理事	奥西 達也	鹿児島市立病院	099-230-7000
福利厚生理事	西 憲文	JA鹿児島厚生連病院	099-252-2228
編集・広報理事	吉村 洋一	鹿児島市医師会病院	099-254-1125
組織理事	伊藤 大助	社会医療法人緑泉会 米盛病院	099-230-0100
総務理事	中山 龍一	清泉クリニック整形外科 鹿児島	099-223-1936
総務理事	岩元 博史	鹿児島市立病院	099-230-7000
総務理事	林 美奈	鹿児島大学病院	099-275-5664
総務理事	渡邊 義治	清泉クリニック整形外科	099-223-1936
鹿児島地域理事	坂下 周一郎	鹿児島大学病院	099-275-5664
北薩地域理事	岡野 三男	医療法人杏林会 丸田病院	0996-32-2263
霧島・姶良地域理事	坂口 右己	霧島市立医師会医療センター	0995-42-1171
大隅地域理事	島尻 末治	垂水市立医療センター 垂水中央病院	0994-32-5211
大島地域理事	中山 龍一	鹿児島県立大島病院	0997-52-3611
南薩地域理事	野中 康博	医療法人菊野会 菊野病院	0993-56-1135
監事	池田 睦	医療法人 南和会 白坂病院	099-255-3161
監事	宮寄 信		

廣告掲載一覧（順不同）

会 社 名	郵便番号	住 所
株式会社 八郷医療器	890-0114	鹿児島市小松原一丁目29-5
東洋メディック株式会社 福岡支店	812-0007	福岡県福岡市博多区東比恵2-2-40 コロナ福岡ビル4F
G E ヘルスケアジャパン株式会社 鹿児島営業所	890-0062	鹿児島県鹿児島市与次郎2丁目4-3 5 KSC鴨池ビル3F
富士フイルムＲＩファーマ株式会社 福岡支店	812-0018	福岡市博多区住吉三丁目1番1号 富士フイルム福岡ビル
エーザイ株式会社 鹿児島コミュニケーションオフィス	890-0053	鹿児島市中央町12-2 明治安田生命鹿児島中央町ビル6F
バイエル薬品株式会社	892-0847	鹿児島市西千石町11-25 鹿児島フコク生命高見馬場ビル2F
フィリップスエレクトロニクスジャパン 鹿児島営業所	890-0065	鹿児島県鹿児島市与次郎2丁目4-3 5 KSC鴨池ビル7F
南九州電子サービス株式会社 鹿児島営業所	890-0063	鹿児島市鴨池2丁目1 5-2
シーメンス・ジャパン 南九州 営業所／サービスオフィス	892-0823	鹿児島市住吉町12-11 鹿児島共同倉庫本社ビル1F
日本メジフィジックス株式会社 鹿児島営業所	892-0842	鹿児島市東千石町2番1号 (芙蓉ビル3F)
株式会社ドクターネット	105-0012	東京都港区芝大門2丁目5-5 住友芝大門ビル12階
第一三共株式会社 鹿児島営業所	892-0847	鹿児島市西千石町17-3 太陽生命鹿児島第二ビル3F
株式会社千代田テクノル 福岡営業所	812-0038	福岡市博多区祇園町1番28号



医療用品

医療機器

光学機器

理化学機器

衛生用品

検査試薬

機器



HACHIGOU
MEDICAL
INSTRUMENT

株式会社
八郷医療器

おもいやりをたしかに

鹿児島市小松原一丁目二十九番五号

TEL.(099)-268-0010

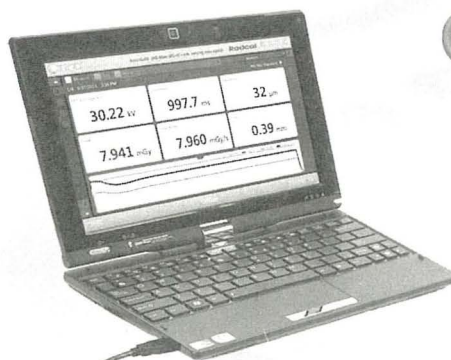
FAX.(099)-267-7790

イオンチェンバの精度と
半導体の手軽さをこの1台に

ACCU-GOLD+

ACCU-GOLD+はAGDM+型デジタイザーを、
パソコンとのUSB接続で利用できる
マルチファンクションX線アナライザです。
1台でイオンチェンバ、半導体検出器、
mAsセンサーを使用でき、専用マルチセンサーでは
線量・線量率・kVp・照射時間・半価層・ろ過の
同時測定にも対応します。

豊富なセンサーラインナップで、
様々なモダリティ/アプリケーションに対応いたします。
また別売チェンバアダプタにより、
お手持ちの10×5シリーズ/10×9シリーズイオンチェンバを
お使いいただくことも可能です。



Radcal®



◀10×6-0.6CT型
マルチスライス
CT用チェンバ



▲AGMS-DM+型
診断用半導体
マルチセンサー



For All Your Tomorrows

TOYO MEDIC

<http://www.toyo-medical.co.jp/> E-mail info@toyo-medical.co.jp

東洋メディック株式会社

本社：〒162-0813 東京都新宿区東五軒町2-13
TEL.(03) 3268-0021 (代表) FAX (03) 3268-0264
大阪支店：〒550-0002 大阪府大阪市西区江戸堀1-25-7
TEL.(06) 6441-5741 (代表) FAX (06) 6441-5745
福岡支店：〒812-0007 福岡県福岡市博多区東比恵2-2-40
TEL.(092) 482-2022 (代表) FAX (092) 482-2027
支店・営業所：名古屋・札幌・新潟・仙台・岡山

GE Healthcare



Partners for Better Health

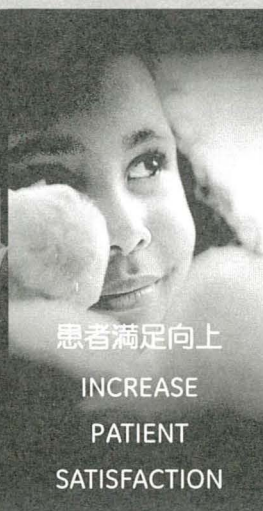
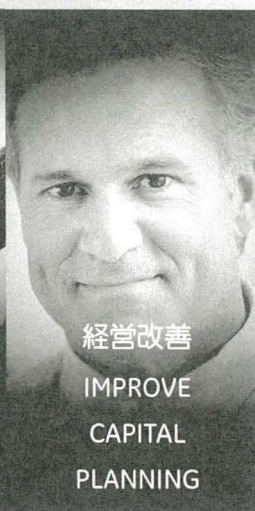
Helping You Achieve Desired Outcomes

先生方が求めるアウトカム(結果)を達成するための
パートナーとなるべく 全力を尽くします

GEヘルスケア



で検索

				
卓越した臨床	患者満足向上	機 能 率 の 改 善	戦略的成長	経営改善
ACHIEVE	INCREASE	IMPROVE	DRIVE	IMPROVE
CLINICAL	PATIENT	OPERATIONAL	STRATEGIC	CAPITAL
EXCELLENCE	SATISFACTION	EFFICIENCY	GROWTH	PLANNING

FUJIFILM

Value from Innovation

放射性医薬品／

心交感神経診断薬・神経芽腫診断薬・褐色細胞腫診断薬
処方箋医薬品^(注)

ミオMIBG[®]-I 123注射液

放薬基：3-ヨードベンジルグアニジン(¹²³I)注射液 [薬価基準収載]

放射性医薬品／

心臓疾患診断薬・心機能診断薬・副甲状腺疾患診断薬

毒薬^(注)・処方箋医薬品^(注) (※：「カーディオライト[®]第一」のみ)

カーディオライト[®] 第一/注射液 第一

放薬基：ヘキサキス(2-メトキシイソブチルイソニトリル)テクネチウム(^{99m}Tc)

注射液 調製用/注射液 [薬価基準収載]

放射性医薬品／

心臓疾患診断薬・腫瘍(脳、甲状腺、肺、骨・軟部、縦隔)
診断薬・副甲状腺疾患診断薬

処方箋医薬品^(注)

塩化タリウム-Tl201注射液

日局：塩化タリウム(²⁰¹Tl)注射液 [薬価基準収載]

注)注意-医師等の処方箋により使用すること

★「効能又は効果」、「用法及び用量」、「使用上の注意」等
については添付文書をご参照ください。

製造販売元

富士フイルム RIファーマ株式会社

資料請求先：〒104-0031 東京都中央区京橋2-14-1 兼松ビル
ホームページ：http://fri.fujifilm.co.jp

TEL 03(5250)2620

2014年9月作成



hke
human health care

患者様の想いを見つめて、 薬は生まれる。

顕微鏡を覗く日も、薬をお届けする日も、見つめています。
病氣とたたかう人の、言葉にできない痛みや不安。生きることへの希望。
私たちは、医師のように普段からお会いすることはできませんが、
そのぶん、患者様の想いにまっすぐ向き合っていたいと思います。
治療を続けるその人を、勇気づける存在であるために。
病氣を見つめるだけでなく、想いを見つめて、薬は生まれる。
「ヒューマン・ヘルスケア」。それが、私たちの原点です。

ヒューマン・ヘルスケア企業 エーザイ



エーザイはWHOのリンパ系フィラリア病制圧活動を支援しています。



非イオン性MRI用造影剤〈ガドブトール注射液〉

ガドビスト[®] 静注1.0mol/L
シリンジ5mL/7.5mL/10mL

処方箋医薬品（注意—医師等の処方箋により使用すること）

薬価基準収載

※効能・効果、用法・用量、警告、禁忌、原則禁忌を含む使用上の注意につきましては製品添付文書をご参照ください。

資料請求先

バイエル薬品株式会社
大阪市北区梅田2-4-9 〒530-0001
<http://bayer.co.jp/byl>

2017年4月作成



Spectral is Always On

すべての人にスペクトラルイメージングを

innovation + you

Philips IQon Spectral CT
 最新のSpectral CT装置は、Spectral CT装置の
 特長として、Spectral CT装置の
 記録されている装置の名称は、Koninklijke Philips N.V. の商標または登録商標です。
 © 2015 Philips Electronics Japan, Ltd.

IQon Spectral CT

全身用マルチスライススペクトラルCT装置

株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパン
www.philips.co.jp/healthcare

PHILIPS

truBEAM

Radical thinking required.

Innovative. Intelligent. Intuitive.

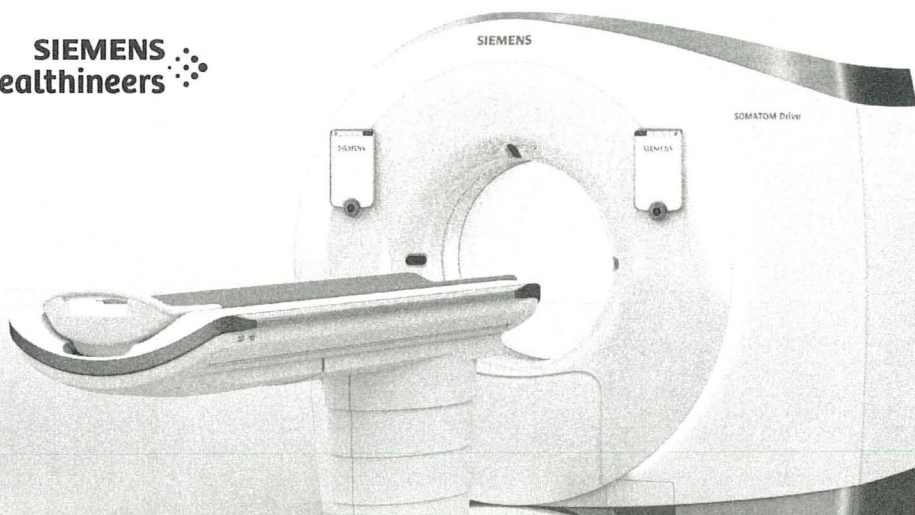
確かな技術で
 より高い安全性をめざして
 医療用リニアック、
 治療計画装置をサポートします

VARIAN
 medical systems

南九州電子サービス株式会社
<http://www.mkds.co.jp>

宮崎本社 宮崎市広島1丁目1-10
 TEL 0985-29-8371
 鹿児島(営) 鹿児島市鴨池2丁目15-2
 TEL 099-253-7397

SIEMENS
Healthineers



SOMATOM Drive

Drive precision for all

SOMATOM Drive は DSCT のベネフィットを全ての人へ

www.siemens.co.jp/healthineers

全身用X線CT診断装置 SOMATOM ドライブ 認証番号:221AIBZX00003A01

nihon
medi+physios

PET/SPECT

処方箋医薬品^{※1}
放射性医薬品・悪性腫瘍診断薬、虚血性心疾患診断薬、てんかん診断薬

FDGスキャン[®]注
放射性医薬品基準フルデオキシグルコース (¹⁸F) 注射液

処方箋医薬品^{※1}
放射性医薬品・心臓疾患診断薬、甲状腺疾患診断薬・腫瘍（脳、甲状腺、肺、骨、軟部、婦科）診断薬

塩化タリウム(²⁰¹Tl)注NMP
日本薬局方塩化タリウム (²⁰¹Tl) 注射液

保険適用

処方箋医薬品^{※1}
放射性医薬品・悪性腫瘍診断薬、炎症性病変診断薬

クエン酸ガリウム(⁶⁷Ga)注NMP
日本薬局方クエン酸ガリウム (⁶⁷Ga) 注射液

薬価基準収載

処方箋医薬品^{※1}
放射性医薬品・骨疾患診断薬

クリアボーン[®]注
放射性医薬品基準ヒドロキシメチレンジホスホン酸テクネチウム(^{99m}Tc)注射液

薬価基準収載

※登録商標
注) 注意・医師等の処方箋により使用すること

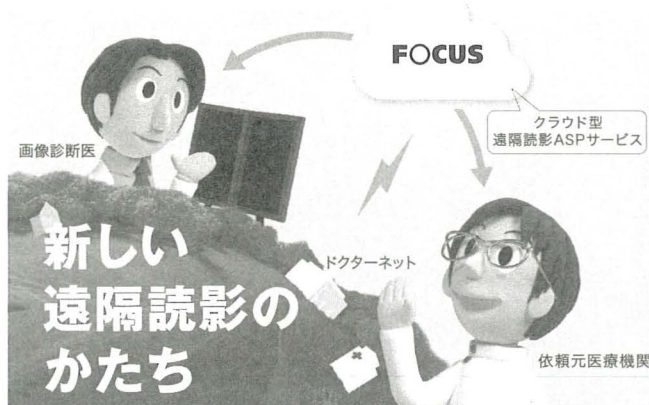
■ 効能・効果、用法・用量、警告・禁忌を含む使用上の注意等は、添付文書をご参照ください。

資料請求先
日本メジフィジックス株式会社

〒136-0075 東京都江東区新砂3丁目4番10号
製品に関するお問い合わせ先 ☎ 0120-07-6941

弊社ホームページの“医療関係者専用情報”サイトで
SPECT・PET検査について紹介しています。
<http://www.nmp.co.jp>

2016年3月改訂



クラウド型遠隔読影ASPサービス [ヴァーチャルRAD]

 **Virtual-RAD**



遠隔画像診断支援サービス [テレRAD]

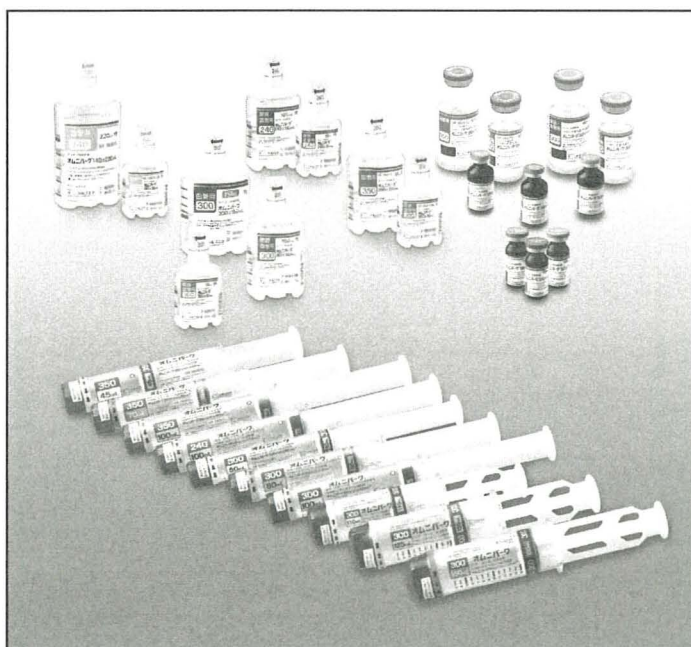
 **Tele-RAD**

ドクターネットの遠隔画像診断

遠隔画像診断を一貫したワークフローで考えるドクターネットなら、場面にあわせて選べます。

株式会社ドクターネット

本社 105-0012 東京都港区芝大門2丁目5-5 住友芝大門ビル TEL: 03-3459-5665
宇都宮事業所 TEL: 028-657-8200 / 大阪事業所 TEL: 06-4862-5018 / 福岡事業所 TEL: 092-409-2760
www.doctor-net.co.jp



日本薬局方 イオヘキソール注射液 (バイアル製剤)
オムニパーク240注20mL (尿路・血管用)
オムニパーク300注20mL・50mL・100mL (尿路・血管用)
オムニパーク350注20mL・50mL (尿路・血管用)
オムニパーク350注100mL (血管用)
オムニパーク180注10mL (脳槽・脊髄用)
オムニパーク240注10mL (脳槽・脊髄用)
オムニパーク300注10mL (脊髄用)

イオヘキソール注 (プラスチックボトル製剤)
オムニパーク140注50mL・220mL (血管用)
オムニパーク240注50mL・100mL (尿路・血管用)
オムニパーク300注50mL・100mL (尿路・血管用)
オムニパーク300注150mL (血管用)
オムニパーク350注50mL (尿路・血管用)
オムニパーク350注100mL (血管用)

日本薬局方 イオヘキソール注射液
オムニパーク240注シリンジ100mL (尿路・血管・CT用)
オムニパーク300注シリンジ50mL (尿路・CT用)
オムニパーク300注シリンジ80mL・100mL (尿路・血管・CT用)
オムニパーク300注シリンジ110mL・125mL・150mL (CT用)
オムニパーク350注シリンジ45mL・70mL・100mL (血管・CT用)

★効能・効果、用法・用量、警告、禁忌および使用上の注意等の
詳細につきましては、製品添付文書をご参照ください。

非イオン性造影剤

処方箋医薬品® 薬価基準収載



オムニパーク®
OMNIPAQUE®

※注意—医師等の処方箋により使用すること



Daiichi-Sankyo

製造販売元 (資料請求先)

第一三共株式会社

東京都中央区日本橋本町3-5-1

千代田テクノルは
放射線

を から
測る 守る
で
治す

TECHNOL

放射線は危険な性質を持っている反面、有効に利用すれば人類に大きなメリットを与えてくれる無限の可能性をそなえています。

千代田テクノルは、医療・原子力・産業・放射線測定などの各分野において、放射線を安全に有効利用するための機器やサービスをトータルに提供。

放射線の「利用」と「防護」の双方において、お客様のあらゆるニーズにきめ細かく対応しています。

株式会社 **千代田テクノル**

U R L: <http://www.c-technol.co.jp>

e-mail: ctc-master@c-technol.co.jp

千代田テクノル



